

岐阜県感染症発生動向調査年報

2024 年（令和 6 年）

岐阜県保健環境研究所

目次

I	感染症発生動向調査事業の概要	1
II	感染症発生動向調査結果	
1	全数把握対象感染症	3
(1)	一類感染症	3
(2)	二類感染症	3
(3)	三類感染症	4
(4)	四類感染症	5
(5)	五類感染症	7
(6)	新型インフルエンザ等感染症及び指定感染症	14
2	定点把握対象の五類感染症	15
(1)	インフルエンザ／COVID-19 定点	15
(2)	小児科定点	18
(3)	眼科定点	28
(4)	基幹定点	30
(5)	性感染症定点	35
3	感染症法第14条第1項に規定する厚生労働省令で定める疑似症	39
	集計表	40

I 感染症発生動向調査事業の概要

感染症発生動向調査は、平成 11 年 4 月に施行された「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律、以下「感染症法」という。」において感染症対策の主要な柱の一つとして位置づけられた。調査内容は、感染症の発生情報の把握・分析と結果の情報提供・公開を行うことであり、岐阜県においては国の定める「感染症発生動向調査事業実施要綱」に基づき「岐阜県感染症発生動向調査事業実施要領」を定め、保健環境研究所内に岐阜県感染症情報センター（岐阜県の基幹地方感染症情報センター）を設置し、医療機関協力の下で、本事業を実施している。

1 調査対象疾患

本事業では、患者を診断したすべての医師が届出を行う全数把握対象感染症 87 疾患（一～四類感染症、五類感染症の一部、新型インフルエンザ等感染症及び指定感染症）と、指定届出機関が報告を行う定点把握対象感染症 26 疾患（五類感染症の一部及び感染症法第 14 条第 1 項に規定する厚生労働省令で定める疑似症）を対象としている（2024 年 12 月 31 日時点）。

2 指定届出機関

定点把握対象感染症の報告を行う指定届出機関（患者定点）は、インフルエンザ定点、小児科定点、眼科定点、基幹定点、性感染症定点及び疑似症定点からなり、各定点の指定数は下表のとおりである。また、患者定点の中から病原体定点を選定し、病原体検索のため検体の提供を受けている。

表 指定届出機関の指定数（2024 年 12 月 31 日時点）
（数字は患者定点の数、カッコ内の数字は病原体定点の数）

定点種別	全県	保健所							
		岐阜市	岐阜	西濃	関	可茂	東濃	恵那	飛騨
インフルエンザ定点	87 (10)	14 (2)	17 (1)	15 (2)	8 (1)	8 (1)	8 (1)	7 (1)	10 (1)
小児科定点	53 (6)	9 (1)	10 (1)	9 (1)	5 (1)	5	5 (1)	4	6 (1)
眼科定点	11 (2)	2	2 (1)	3	-	1	1	1 (1)	1
性感染症定点	15	3	2	3	1	2	2	1	1
疑似症定点	12	4	2	1	1	2	1	0	1

定点種別	全県	圏域				
		岐阜	西濃	中濃	東濃	飛騨
基幹定点	5 (5)	1 (1)	1 (1)	1 (1)	1 (1)	1 (1)

3 患者情報の収集

患者情報は、感染症発生動向調査システムにより、全数把握対象感染症は診断後直ちに（侵襲性髄膜炎菌、風しん及び麻しんを除く五類感染症は 7 日以内）、定点把握対象感染症は週または月単位で、医療機関から保健所を通じて岐阜県感染症情報センターで収集している。また、収集した情報は、中央感染症情報センター（国立感染症研究所）に報告している。

4 病原体情報の収集

病原体定点から提供される検体や、医療機関等で患者から分離された病原体を収集し、岐阜県保健環境研究所または岐阜市衛生試験所において検査を実施し県内の病原体情報を収集している。収集した情報は、感染症発生動向調査システムにより中央感染症情報センターに報告している。

5 情報の解析・発信

収集した情報は週単位で集計・解析し、「岐阜県感染症発生動向調査週報」としてホームページに公開し、県内の医療機関、保健所、教育委員会等の関係機関に提供している。また、保育所や高齢者施設等の福祉施設や県民に対して、感染症の発生動向や予防方法をわかりやすく解説した「ぎふ感染症かわら版」を発行し、医療関係者に対しては、より専門的に「医療関係者向け疫学情報」を適時 HP に掲載している。

さらに、学識経験者、医療関係者、行政関係機関職員等で構成される岐阜県感染症発生動向調査協議会を月 1 回開催し、収集した情報の解析・評価を行うとともに情報共有を図っている。

(参考) 保健所区分



医療圏	保健所	市町村
岐阜	岐阜市	岐阜市
	岐阜	羽島市、各務原市、山県市、瑞穂市、本巣市、岐南町、笠松町、北方町
西濃	西濃	大垣市、海津市、養老町、垂井町、関ヶ原町、神戸町、輪之内町、安八町、揖斐川町、大野町、池田町
中濃	関	関市、美濃市、郡上市
	可茂	美濃加茂市、可児市、坂祝町、富加町、川辺町、七宗町、八百津町、白川町、東白川村、御嵩町
東濃	東濃	多治見市、瑞浪市、土岐市
	恵那	恵那市、中津川市
飛騨	飛騨	高山市、飛騨市、下呂市、白川村

Ⅱ 感染症発生動向調査結果

2024年に感染症発生動向調査において得られた患者情報及び病原体情報は次のとおりであった。

なお、全数把握対象感染症及び週報告対象の定点把握対象感染症については、2024年第1週～第52週（2024年1月1日～2024年12月29日）に、月報告対象の定点把握対象感染症については、2024年1月1日～12月31日に診断された患者を集計対象とした。

また、病原体情報は、届出症例の検体について岐阜県保健環境研究所または岐阜市衛生試験所において実施した検査結果を示し、届出症例以外の疑い症例等を含む病原体検査実施状況については、巻末の集計表に示した。

1 全数把握対象感染症

(1) 一類感染症

一類感染症の報告はなかった。

(2) 二類感染症

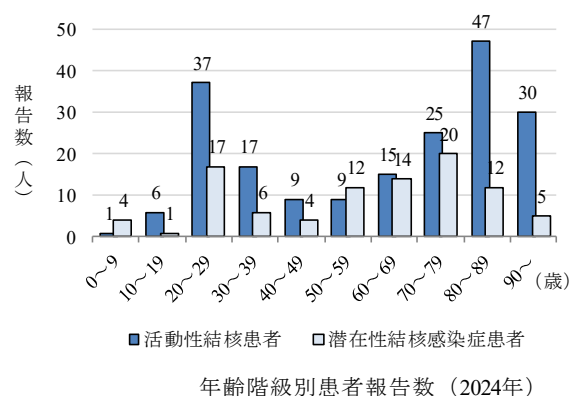
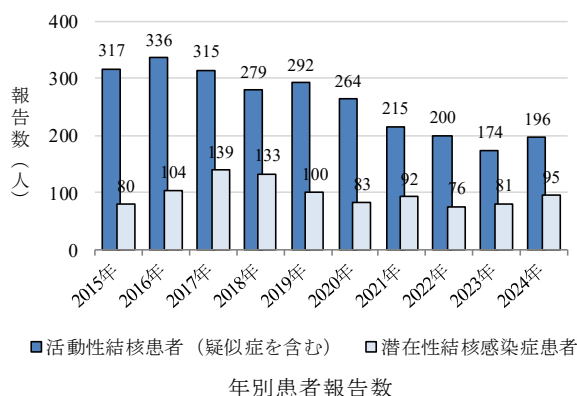
結核 291 例の報告があった。

a. 結核

患者情報

2024年の患者報告数は291例で、患者（活動性結核）が196例、無症状病原体保有者（潜在性結核感染症）が95例であった。活動性結核患者のうち1例は届出時点で死亡していた。活動性結核の報告数は前年（174例）より増加、潜在性結核感染症も前年（81例）より増加した。活動性結核の病型は、肺結核（肺外結核の併発を含む。）が152例（77.6%）、肺外結核が44例（22.4%）であった。

年齢階級別の活動性結核患者報告数は二峰性を示し、20～30歳代と70歳以上で多く、20～30歳代の患者の約9割が外国出生者であった（結核登録者データより）。



(3) 三類感染症

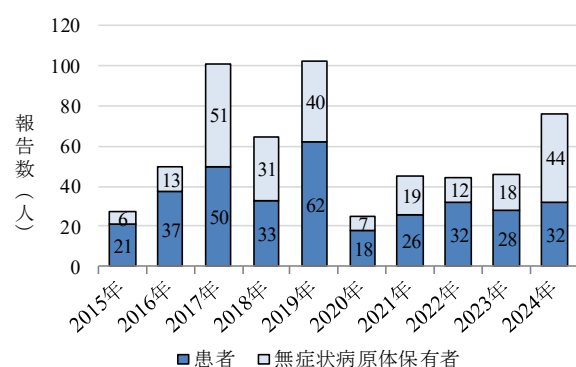
腸管出血性大腸菌感染症 76 例の報告があった。

a. 腸管出血性大腸菌感染症

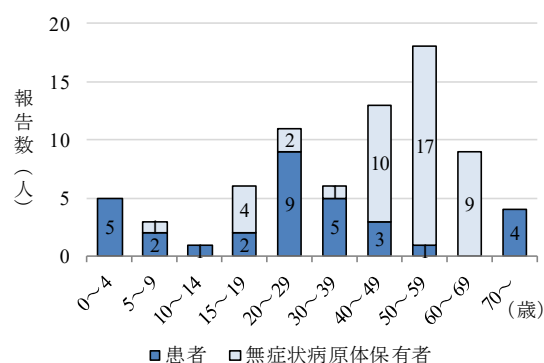
患者情報

2024 年の報告数は 76 例であり、前年（46 例）より増加した。76 例中、患者が 32 例、無症状病原体保有者が 44 例であった。

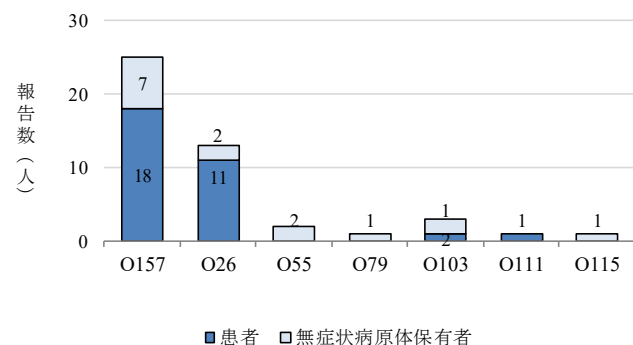
年齢階級別では、患者は 20 歳代が、無症状病原体保有者は 50 歳代が最も多かった。血清型別では、O157、次いで O26 が多く、この二つの血清型が 8 割以上を占めた。



年別患者報告数



年齢階級別患者報告数（2024年）



血清型別患者報告数（2024年）

病原体情報

届出患者から分離された菌株の同定検査の結果は下表のとおりであった。血清型別では、検査した菌株 75 例中、O157 が 24 例（32.0%）と多数を占め、次いで O26 が 13 例（17.3%）、その他の血清型が 7 例（9.3%）、型別不明が 31 例（41.3%）であった。

表 腸管出血性大腸菌感染症患者から分離された菌株の同定結果

菌種、血清型等			菌種、血清型等		
		株数			株数
<i>Escherichia coli</i>	O157:H7 VT1&2	8	<i>Escherichia coli</i>	O103:H2 VT1	3
<i>Escherichia coli</i>	O157:H- VT1&2	2	<i>Escherichia coli</i>	O111:H- VT1	1
<i>Escherichia coli</i>	O157:H7 VT2	12	<i>Escherichia coli</i>	O115:H10 VT1	1
<i>Escherichia coli</i>	O157:HUT VT1&2	2	<i>Escherichia coli</i>	OUT:H2 VT2	1
<i>Escherichia coli</i>	O26:H11 VT1	11	<i>Escherichia coli</i>	OUT:H28 VT2	1
<i>Escherichia coli</i>	O26:H- VT2	1	<i>Escherichia coli</i>	OUT:H12 VT1	28
<i>Escherichia coli</i>	O26:HUT VT1&2	1	<i>Escherichia coli</i>	OUT:H- VT1	1
<i>Escherichia coli</i>	O55:H12 VT1	2			
株数総計					75

(4) 四類感染症

E 型肝炎 4 例、A 型肝炎 3 例、つつが虫病 22 例、デング熱 3 例、レジオネラ症 39 例の報告があった。

a. E 型肝炎・A 型肝炎

患者情報

2024 年の患者報告数は E 型肝炎 4 例、A 型肝炎 3 例であり、前年（E 型肝炎 5 例、A 型肝炎 4 例）と同程度であった。E 型肝炎は、3 例が国内感染（30 歳代女性 1 例、40 歳代男性 2 例）であり、残り 1 例（50 歳代男性）は感染地域不明であった。A 型肝炎は、3 例中 2 例が国内感染例（50 歳代男性 1 例、50 歳代女性 1 例）、1 例が国外感染（10 歳代男性、推定感染地域：パキスタン）であった。

病原体情報

E 型肝炎の届出患者 4 例の検体を検査した結果、1 例から E 型肝炎ウイルス遺伝子が検出され、遺伝子型 3 型であった。

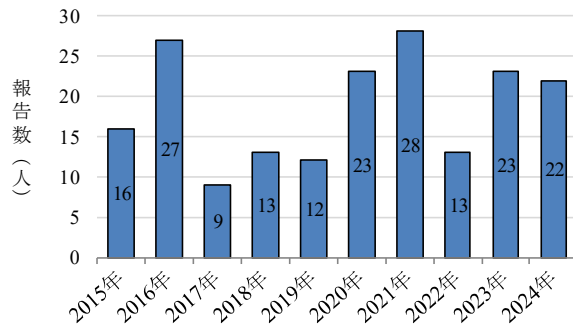
A 型肝炎の届出患者 3 例の検体を検査した結果、全例から A 型肝炎ウイルス遺伝子が検出された。型の内訳は、遺伝子型 IA 型が 2 例、遺伝子型 IIIA 型が 1 例であった。

b. つつが虫病

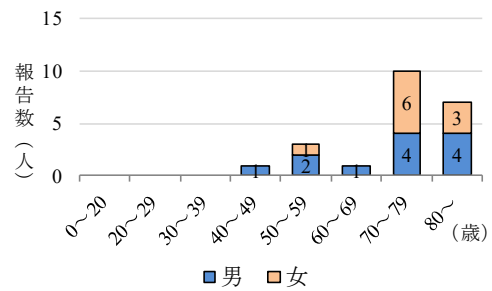
患者情報

2024 年の患者報告数は 22 例で、前年（23 例）と同程度であった。患者の報告月は、1 月 1 例、3 月 1 例、5 月 1 例、7 月 1 例、10 月 2 例、11 月 8 例、12 月 8 例で、例年と同様に秋から初冬の感染例が多かった。男性 12 例、女性 10 例で、70 歳以上が 17 例（77.3%）と、例年と同様に高齢者に偏っていた。

推定感染地域は、郡上市、下呂市が各 5 例、関市、揖斐川町が各 2 例、山県市、飛騨市が各 1 例、不明が 6 例であった。



年別患者報告数



年齢階級別患者報告数（2024年）

病原体情報

届出患者 11 例の検体を検査した結果、つつが虫病リケッチア遺伝子 Kawasaki 型を 4 例検出、つつが虫病リケッチア遺伝子 Kuroki 型を 2 例検出、5 例は不検出であった。

c. デング熱

患者情報

2024 年の患者報告数は 3 例で、前年（1 例）より増加した。

デング熱の病型は 3 例ともデング熱であり（デング出血熱なし）、推定感染地域はフィリピン 2 例、ブラジル 1 例であった。

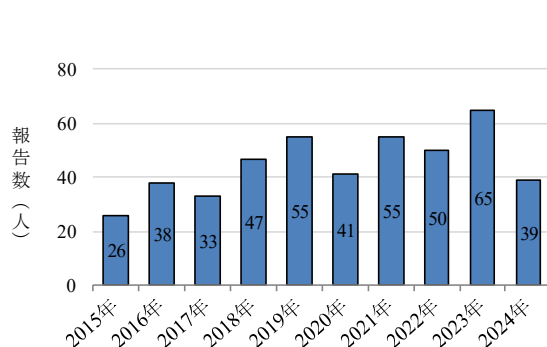
病原体情報

届出患者 1 例の検体を検査した結果、デングウイルス 2 型遺伝子が 1 例検出された。

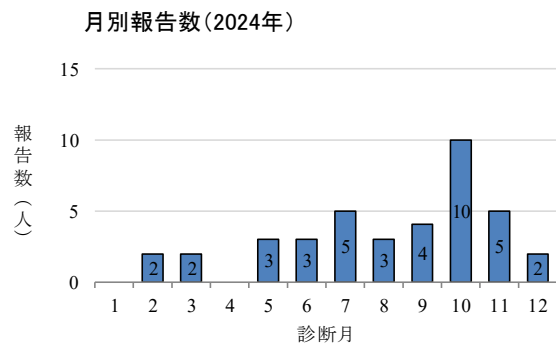
d. レジオネラ症

患者情報

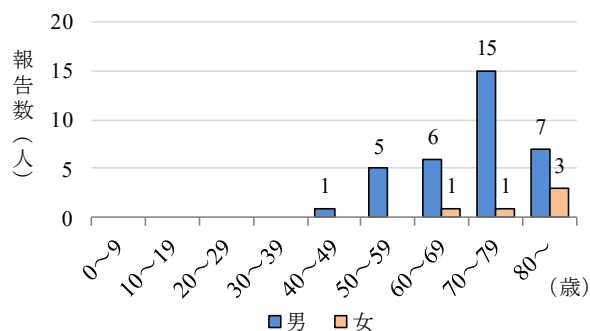
2024 年の患者報告数は 39 例で、前年（65 例）より減少した。年間を通じて患者の報告があったが、10 月の報告数が最も多かった。患者の病型は肺炎型 38 例、ポンティアック熱 1 例であった。性別では、例年と同様に男性が多く、男性が 34 例（87.2%）、女性が 5 例（12.8%）であり、年齢階級別では例年と同様に 60 歳代以上が多かった。



年別患者報告数



月別患者報告数（2024年）



年齢階級別患者報告数（2024年）

病原体情報

届出患者 9 例の検体（または分離菌株）を検査した結果、5 例から *Legionella pneumophila* 血清群 1 が検出され、1 例から *Legionella pneumophila* 血清群 2 が検出された。3 例は不検出であった。

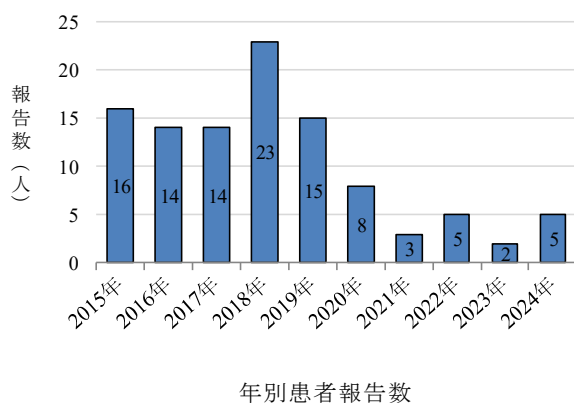
(5) 五類感染症

アメーバ赤痢 5 例、ウイルス性肝炎 2 例、カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症 19 例、急性弛緩性麻痺 1 例、急性脳炎 13 例、クロイツフェルト・ヤコブ病 3 例、劇症型溶血性レンサ球菌感染症 27 例、後天性免疫不全症候群 16 例、ジアルジア症 1 例、侵襲性インフルエンザ菌感染症 10 例、侵襲性髄膜炎菌感染症 1 例、侵襲性肺炎球菌感染症 41 例、水痘（入院例に限る）13 例、梅毒 141 例、播種性クリプトコックス症 2 例、破傷風 1 例、百日咳 10 例、風しん 1 例、麻しん 1 例、薬剤耐性アシネトバクター感染症 1 例の報告があった。

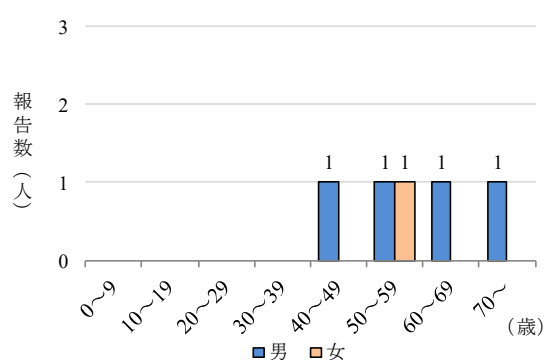
a. アメーバ赤痢

患者情報

2024 年の患者報告数は 5 例で、前年（2 例）より増加した。病型はすべて腸管アメーバ症であった。患者は男性 4 例、女性 1 例で、40 歳代～70 歳代であった。推定感染地は、いずれも国内であった。



年別患者報告数



年齢階級別患者報告数（2024年）

b. ウイルス性肝炎

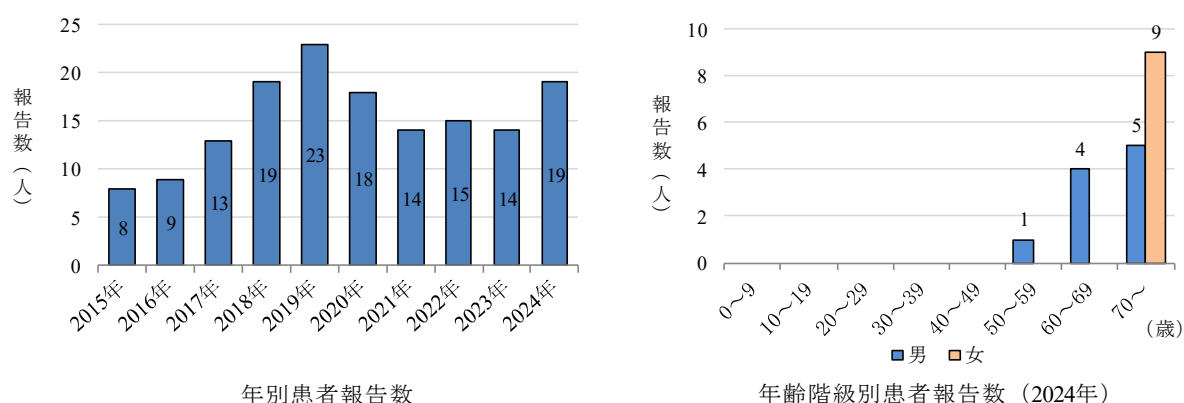
患者情報

2024 年の患者報告数は 2 例で、前年（3 例）と同程度であった。患者の年齢階級別では、10 歳代、40 歳代が各 1 例で、男性であった。病型は、B 型肝炎 1 例であった。

c. カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症

患者情報

2023 年の患者報告数は 19 例で、前年（14 例）より若干増加した。患者の年齢階級別では、全例が 50 歳代以上で、その中でも 70 歳以上が患者全体の 7 割以上を占めた。



病原体情報

届出患者 18 例の分離菌株の同定検査等の結果は下表のとおりであった。

表 カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症患者から分離された菌株の同定結果等

菌種名	カルバペネマーゼ産生	株数
<i>Klebsiella pneumoniae</i>	VIM型メタロ-β-ラクタマーゼ産生	1
<i>Escherichia coli</i>	OXA-48型カルバペネマーゼ産生	1
<i>Serratia marcescens</i>	－	1
<i>Klebsiella aerogenes</i>	－	10
<i>Enterobacter cloacae</i>	－	3
<i>Escherichia coli</i>	－	1
<i>Morganella morganii</i>	－	1

d. 急性弛緩性麻痺

患者情報

2024 年の患者報告数は 1 例で、前年（1 例）と同数であった。患者は 8 歳女性で、ワクチン接種歴は 4 回であった。

病原体情報

届出患者 1 例の検体を検査した結果、病原体は不検出であった。

e. 急性脳炎

患者情報

2024 年の患者報告数は 13 例で、前年（7 例）より増加した。患者は男性 9 例、女性 4 例で、年齢階級別では、1～4 歳 3 例、5～9 歳 3 例、10 歳代 2 例、40 歳代 1 例、60 歳代 1 例、70 歳代 2 例、90 歳代 1 例であった。報告月は、2 月 3 例、4 月 2 例、5 月 3 例、6 月 1 例、7 月 1 例、8 月 1 例、11 月 1 例、12 月 1 例であった。届出時点の情報として、5 月報告の 3 例はコクサッキーウイルス A6 型、ライノウイルス A78 型、ノロウイルス G2.4 Sydney2016、6 月の 1 例はヒトヘルペスウイルス 7 型、8 月の 1 例はエンテロウイルス D68 型、12 月の 1 例はインフルエンザウイルス AH1pdm 型によるものとの記載があった。

病原体情報

届出患者 7 例の検体の検査の結果、5 検体からインフルエンザウイルス AH1pdm 型、コクサッキーウイルス A6 型、ライノウイルス A6 型、ノロウイルス G2.4 Sydney2026、ヒトヘルペスウイルス 7 型、エンテロウイルス D68 型がそれぞれ 1 例ずつ検出された。（コクサッキーウイルス A6 型とライノウイルス A6 型の重複検出 1 例を含む。）

f. クロイツフェルト・ヤコブ病

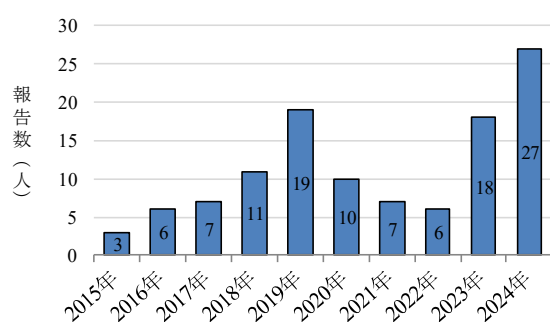
患者情報

2024 年の患者報告数は 3 例で、前年（1 例）より増加した。患者は 70 歳代男性 1 例、70 歳代女性 1 例、80 歳代女性 1 例で、病型はすべて古典型クロイツフェルト・ヤコブ病であった。

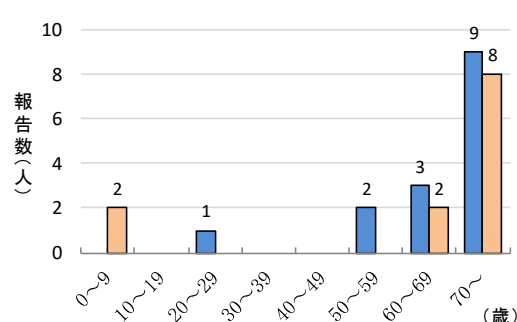
g. 劇症型溶血性レンサ球菌感染症

患者情報

2024 年の患者報告数は 27 例で、前年（18 例）より増加した。27 例中 4 例が届出時に死亡していた。溶血性レンサ球菌の血清群は、A 群が 16 例、B 群が 4 例、B/G 群が 1 例、G 群が 6 例であった。患者の年齢階級別では、70 歳代以上が 17 例と患者の 6 割以上を占めた。



年別患者報告数



年齢階級別患者報告数（2024年）

病原体情報

届出患者 24 例の分離菌株の同定検査等の結果は下表のとおりであった。

表 劇症型溶血性レンサ球菌感染症患者から分離された菌株の同定結果等

菌種名	株数
<i>Streptococcus pyogenes</i> T1型	7
<i>Streptococcus pyogenes</i> T4型	1
<i>Streptococcus pyogenes</i> T25型	1
<i>Streptococcus pyogenes</i> TB3264型	1
<i>Streptococcus agalactiae</i>	5
<i>Streptococcus dysgalactiae</i> ssp <i>equisimilis</i>	7
<i>Streptococcus pyogenes</i> T型別不能 T14/49型	1
<i>Streptococcus pyogenes</i> T型別不能	2

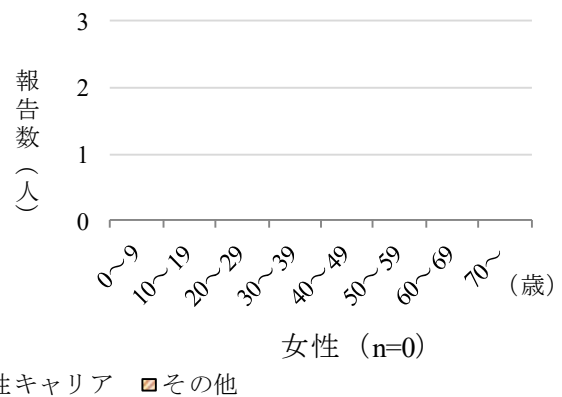
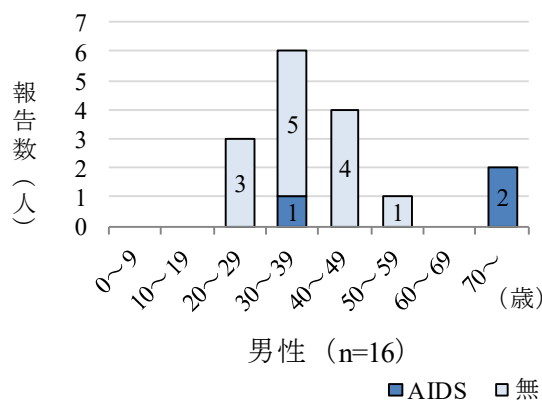
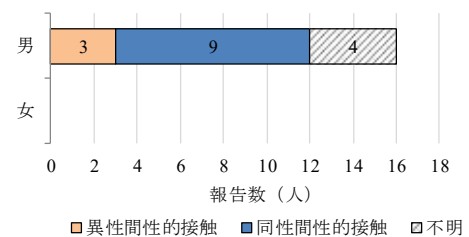
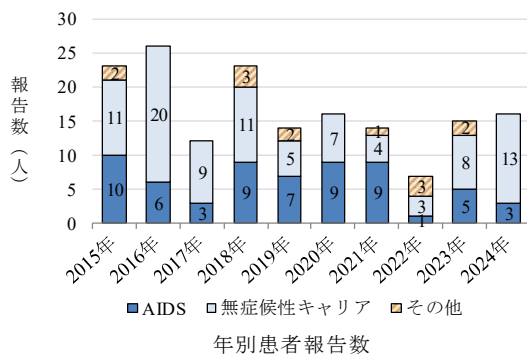
Streptococcus agalactiae と *Streptococcus dysgalactiae* ssp *equisimilis* の重複検出 1 例を含む

h. 後天性免疫不全症候群

患者情報

2024 年の患者報告数は 16 例で、前年（15 例）と同程度であった。

病型別では、AIDS が 3 例、無症候性キャリアが 13 例であった。16 例すべて男性（うち日本国籍 11 例）であり、男性では 30 歳代が 6 例と最も多かった。感染経路は、同性間性的接触が 9 例、異性間性的接触が 3 例であった。



性別・年齢階級別・病別患者報告数（2024年）

i. ジアルジア症

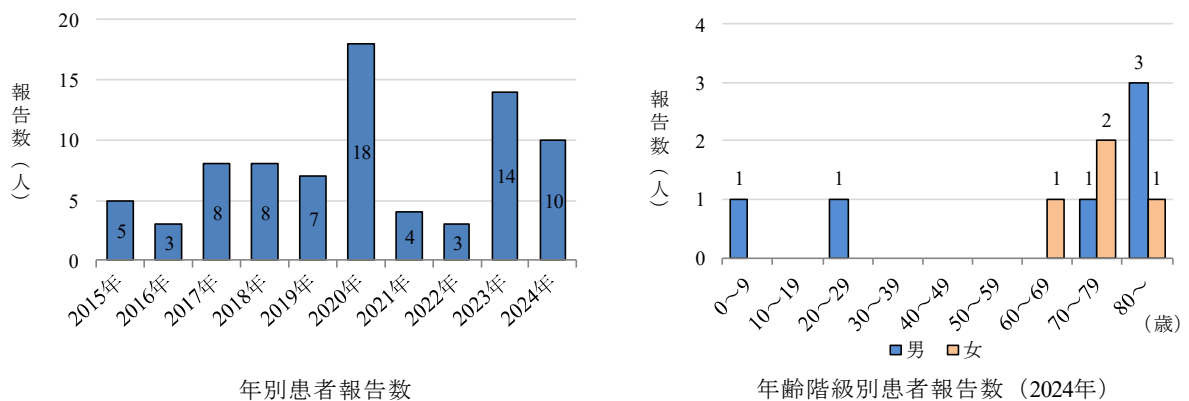
患者情報

2024 年の患者報告数は 1 例で、前年（1 例）と同数であった。患者は 40 歳代女性であった。

j. 侵襲性インフルエンザ菌感染症

患者情報

2024 年の患者報告数は 10 例で、前年（14 例）より減少した。男性 6 例、女性 4 例で、年齢階級別では、60 歳代以上が 8 割を占め、高齢者層に偏りが見られた。



病原体情報

届出患者 1 例の検体を検査した結果、*Haemophilus influenzae*（莢膜型別不能）が検出された。

k 侵襲性髄膜炎菌感染症

患者情報

2024 年の患者報告数は 1 例で、2019 年の 2 例以降、5 年ぶりの報告であった。患者は 1 歳未満男性であった。

病原体情報

届出患者 1 例の検体を検査した結果、*Neisseria meningitidis* 血清群 Y が検出された。

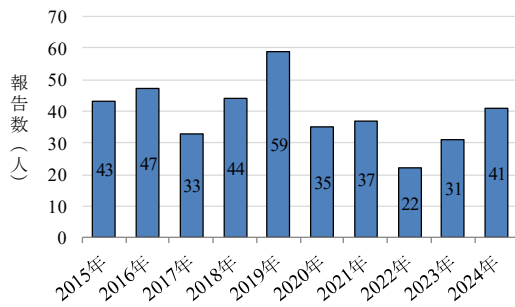
l 侵襲性肺炎球菌感染症

患者情報

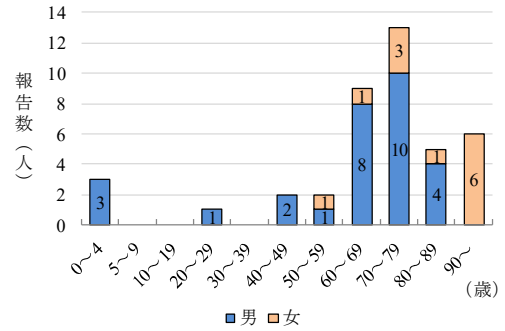
2024 年の患者報告数は 41 例で、前年（31 例）より増加した。男性 29 例、女性 12 例と男性が多く、年齢は 60 歳以上が 33 例と全体の約 8 割を占めた。ワクチン接種歴は、10 歳未満の 3 例では、4 回接種が 2 例、不明が 1 例であり、60 歳以上の 33 例では、1 回接種が 3 例、接種歴なしが 7 例、不明が 23 例であった。

病原体情報

届出患者 3 例の検体を検査した結果、全例から *Streptococcus pneumoniae* が検出され、血清型別は、10A、23A、6B が各 1 例であった。



年別患者報告数



年齢階級別患者報告数 (2024年)

m. 水痘 (入院例)

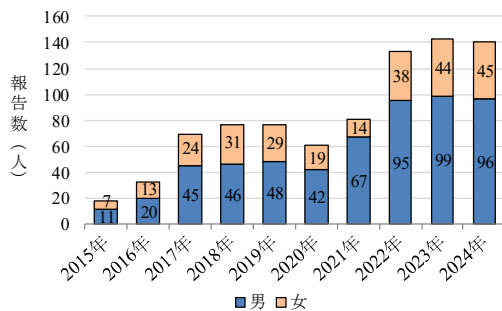
患者情報

2024 年の患者報告数は 13 例で、前年 (7 例) より増加した。男性 11 例、女性 2 例で、年齢階級別では、10 歳未満 2 例、10 歳代 3 例、20 歳代 1 例、50 歳代 1 例、60 代 1 例、70 歳代 2 例、80 代 2 例、90 歳代 1 例であった。ワクチン接種歴は、2 回接種が 2 例、接種歴なしが 4 例、不明が 7 例であった。

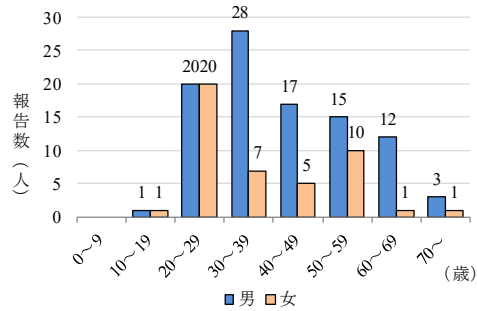
n. 梅毒

患者情報

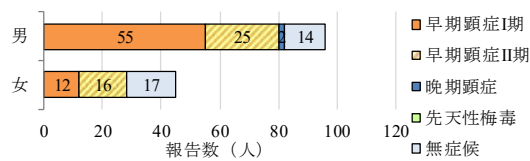
2024 年の患者報告数は 141 例で、前年 (143 例) と同程度であった。男性 96 例、女性 45 例と男性が約 7 割を占めた。病型別では、比較的最近の感染を示す早期顕症梅毒 (Ⅰ期及びⅡ期) が男性の 83.3%、女性の 62.2%を占めた。感染経路は、男女とも異性間性的接触によるものが多かった。



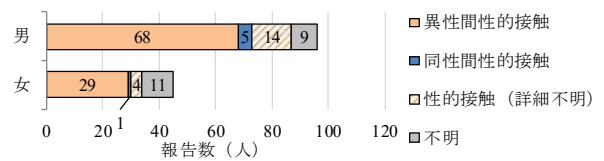
年別・性別患者報告数



性別・年齢階級別患者報告数 (2024年)



病型別患者報告数 (2024年)



感染経路別患者報告数 (2024年)

o. 播種性クリプトコックス症

患者情報

2024 年の患者報告数は 2 例で、前年（2 例）と同数であった。2 例とも男性で、患者の年齢階級別では、60 歳代 1 例と 70 歳代 1 例であった。

p. 破傷風

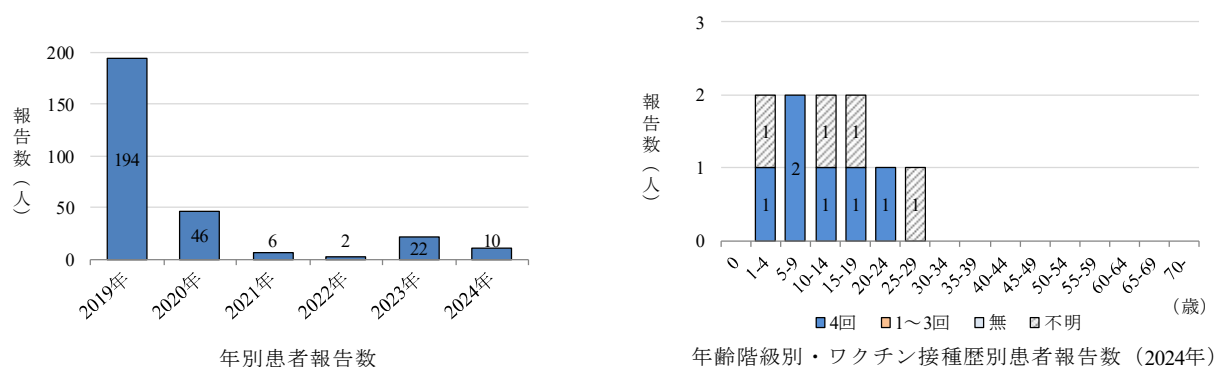
患者情報

2024 年の患者報告数は 1 例で、前年（3 例）より減少した。患者は、60 歳代女性であった。

q. 百日咳

患者情報

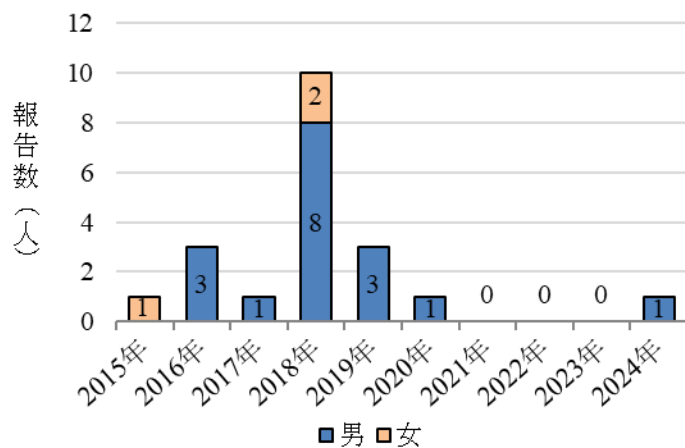
2024 年の患者報告数は 10 例であり、前年（22 例）より減少した。男性 3 例、女性 7 例であり、患者の年齢階級別では、全例が 20 歳代以下で、そのうち 10 歳代以下が 8 割を占めた。



r. 風しん

患者情報

2024 年患者報告数は 1 例で、2020 年の 1 例以降、4 年ぶりの報告であった。検査診断例で、50 歳代男性であった。ワクチン接種歴は不明であった。



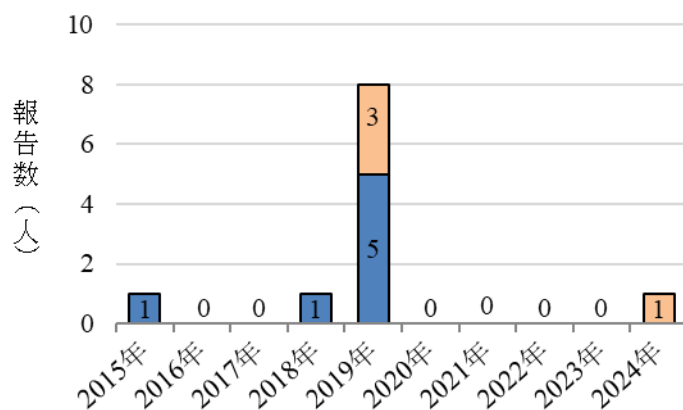
病原体情報

届出患者検体 1 例の検体を検査した結果、風しんウイルス遺伝子は検出されなかった。

s. 麻しん

患者情報

2024 年患者報告数は 1 例で、2020 年の 8 例以降、5 年ぶりの報告であった。検査診断例で 50 歳代女性であった。推定感染地域はその他（飛行機同乗者に麻しん患者あり）であった。ワクチン接種歴は不明であった。



病原体情報

届出患者 1 例の検体を検査した結果、麻疹ウイルス D8 型遺伝子が検出された。

T. 薬剤耐性アシネトバクター感染症

患者情報

2024 年患者報告数は 1 例で、2014 年に薬剤耐性アシネトバクター感染症が全数把握対象感染症に指定されて以来初めての報告であった。患者は、40 代男性で推定感染地域は国外（ブラジル）であった。

病原体情報

届出患者 1 例の検体を検査した結果、*Acinetobacter baumannii* が検出され、OXA-23-like カルバペネマーゼ産生性が確認された。

(6) 新型インフルエンザ等感染症及び指定感染症

該当なし

2 定点把握対象の五類感染症

(1) インフルエンザ／COVID-19 定点

a. インフルエンザ

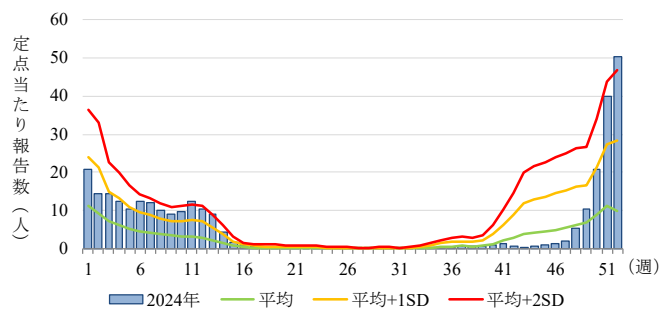
患者情報

2024年の累積患者報告数は26,585人（定点当たり305.57人）で、前年の27,546人（定点当たり316.76人）より減少した。

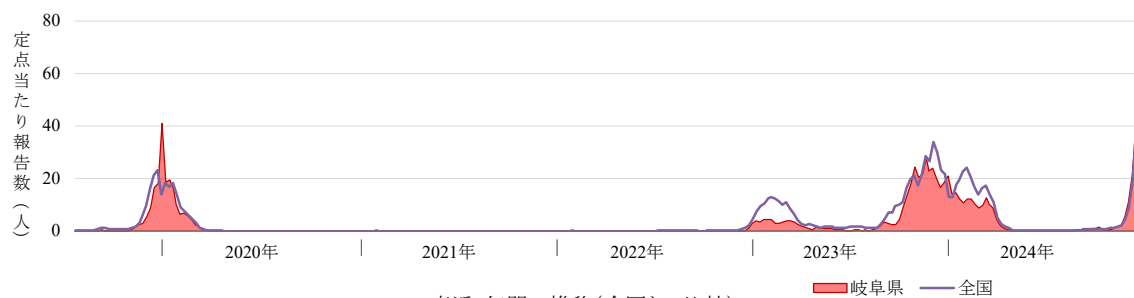
2023/2024シーズンは、前シーズン末の2023年第34週（8/21～27）に定点当たり1人を上り、流行入りした状態から始まった。その後、第47週（11/20～26）の定点当たり27.79人をピークに流行が長期化し、2024年第17週（4/22～28）に定点あたり1人を下回った。

2024/2025は、2024年第41週（10/7～13）に定点当たり1人を上回り流行入りしたが、いったん定点当たり1人を下回った後、第46週（11/11～17）に再び定点当たり1人を上回り、以降は急増した。

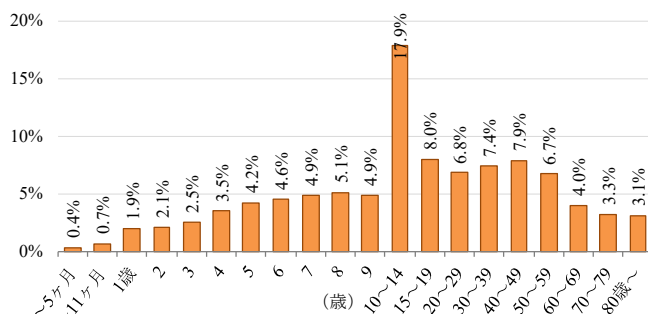
年齢階級別では、0～5歳未満が全体の11.2%、5～10歳未満が23.7%、10～14歳が17.9%であり、14歳以下が約5割を占めた。成人では、20～50歳代が多く、高齢者層は比較的少なかった。



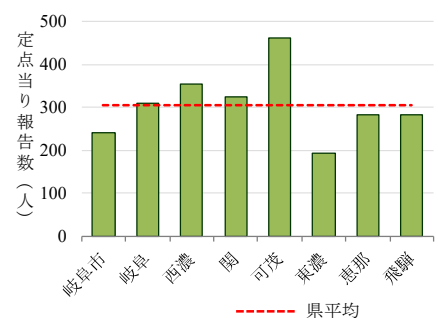
週別報告数 過去5年間の平均との比較



直近5年間の推移（全国との比較）



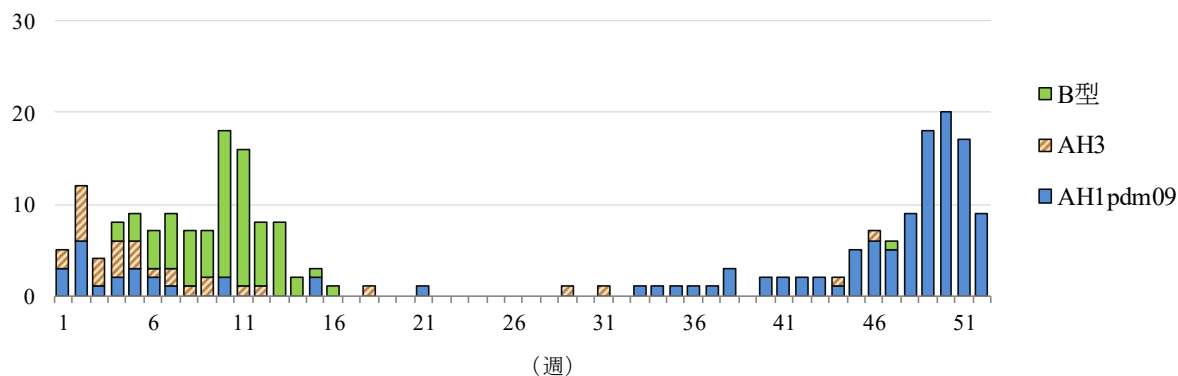
年齢階級別割合（2024年累積）



保健所別定点当たり報告数（2024年累積）

病原体情報

インフルエンザ患者 238 例の検体を検査した結果、236 例からインフルエンザウイルスが検出された。型・亜型の内訳は、AH1pdm09 が 129 例、AH3 が 31 例、B 型が 77 例であった。（AH3 と B 型の重複検出 1 例を含む。）



週別・型別検出状況

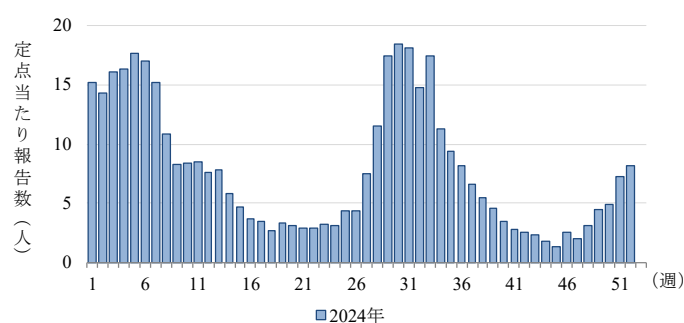
b. 新型コロナウイルス感染症

患者情報

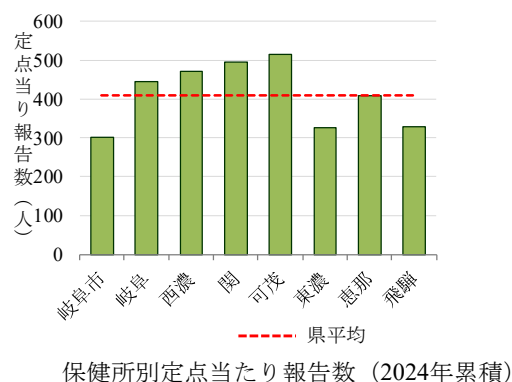
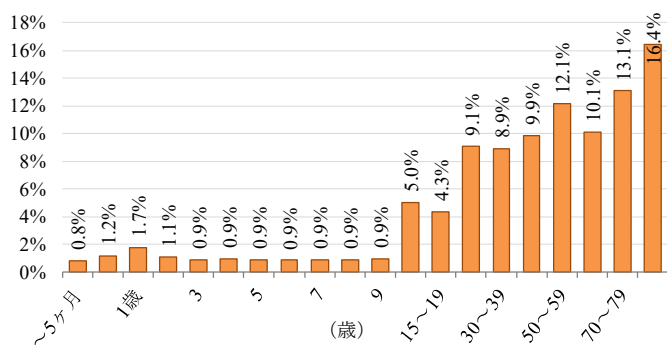
2024 年の累積患者報告数は 35,609 人（定点当たり 409.30 人）であり、2023 年 5 月 8 日の 5 類感染症移行後の第 19 週（5/8～5/14）以降の累積患者報告数 30,720 人（定点当たり 353.26 人）より減少した。

第 5 週（1/29～2/4）の定点当たり 17.68 人と、第 30 週（7/22～28）の定点当たり 18.47 人をピークとした流行がみられた。また、年末にかけても患者数が増加した。

年齢階級別では、70 歳代以上の高齢者層に多い傾向があった。

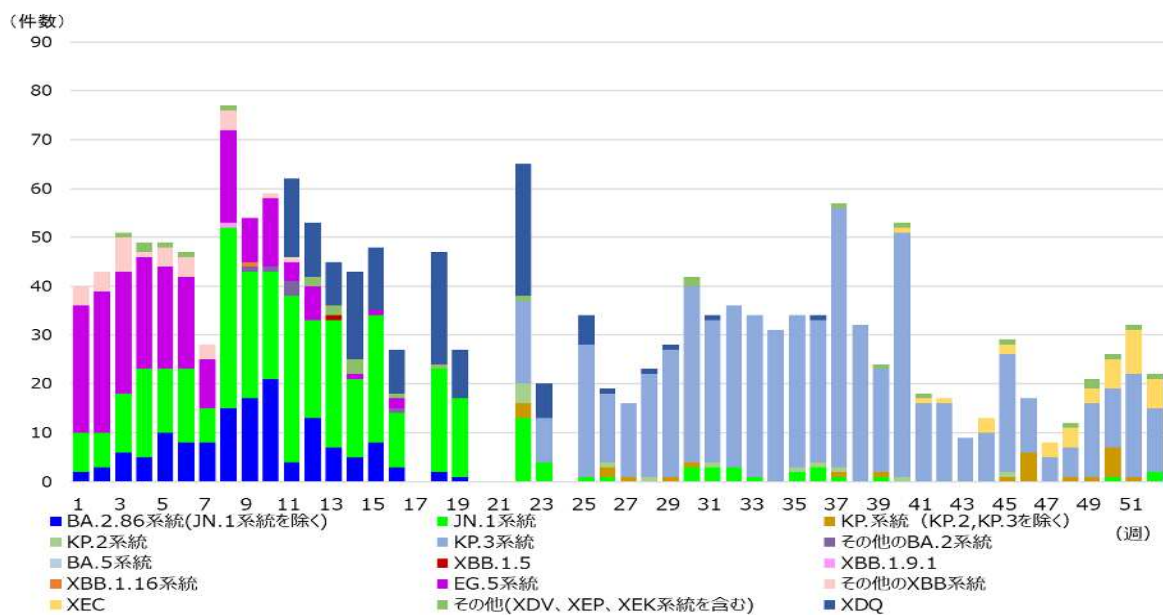


週別報告数の推移



病原体情報

新型コロナウイルス感染症患者 1,934 例の検体について、ゲノム解析を行った結果、多いものから KP.2 系統 665 例、JN.1 系統 374 例、EG.5 系統 210 例、XDQ 系統 154 例、BA.2.86 系統 (JN.1 系統を除く) 138 例、その他の系統 148 例、判定不能 245 例であった。年間の推移をみると、期間前半には EG.5 系統、JN.1 系統、BA.2.86 系統 (JN.1 系統を除く)、XDQ 系統が、流行のピークをずらしながら推移し、期間中期から後半になると第 22 週から検出され始めた KP.3 系統が優勢を占めた。第 40 週からは XEC 系統が検出され、年末にかけて一定割合を占めた。



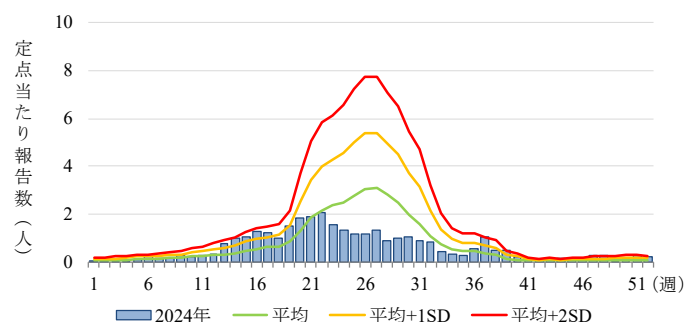
(2) 小児科定点

a. RSウイルス感染症

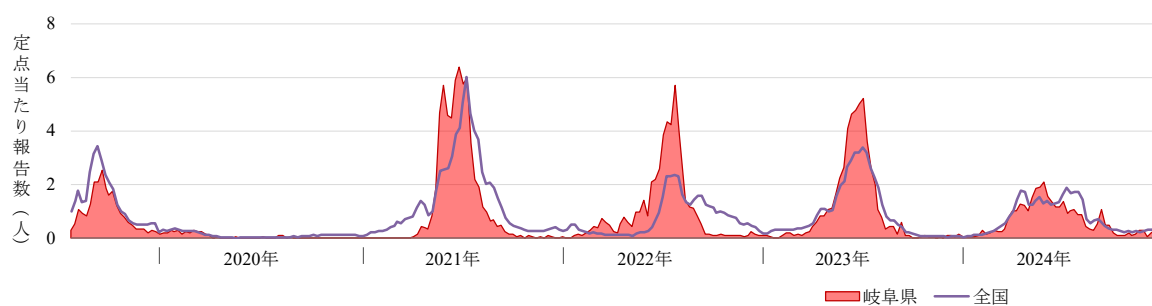
患者情報

2024年の累積患者報告数は1,753人（定点当たり33.08人）で、前年2,624人（定点当たり49.55人）より減少した。また流行は昨年と同様に2019年以前と比べて早く、3月下旬頃から患者数が増加し、第22週（5/29～6/4）に定点当たり2.08人とピークとなった。ピーク時の患者報告数は過去3年に比べ少なかった。

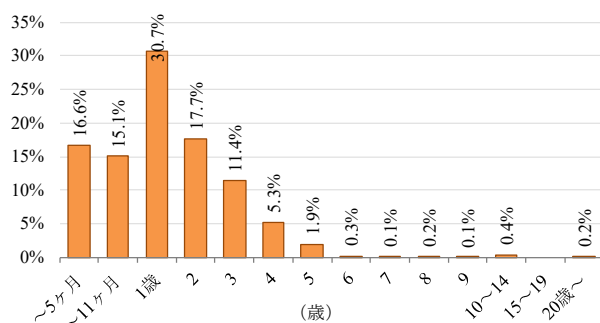
年齢階級別では例年と同様に0～4歳が多く、全体の96.9%を占めた。



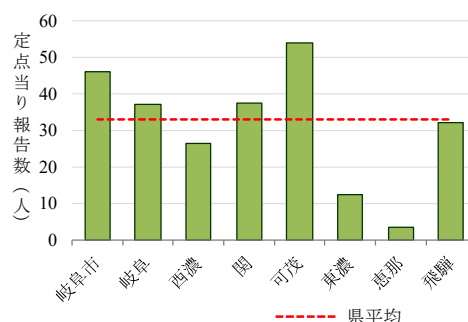
週別報告数 過去5年間の平均との比較



直近5年間の推移（全国との比較）



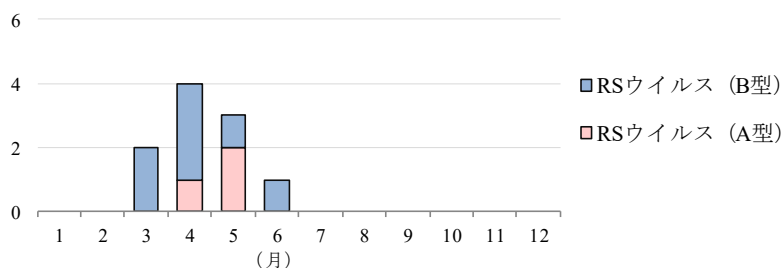
年齢階級別割合（2024年累積）



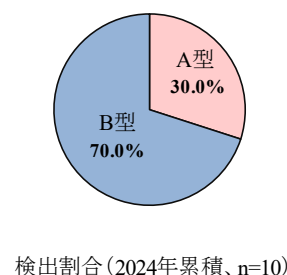
保健所別定点当たり報告数（2024年累積）

病原体情報

RSウイルス感染症患者10例の検体を検査した結果、10例全てからRSウイルスが検出された。ウイルスの血清型別はA型が3例、B型が7例であった。



月別検出状況



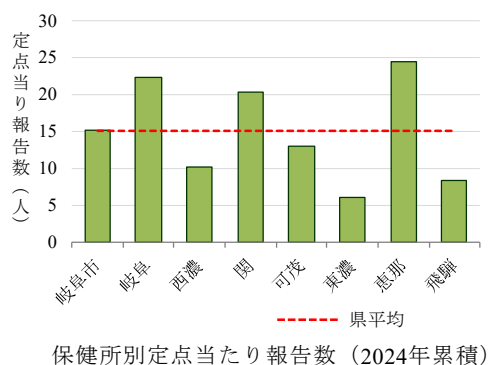
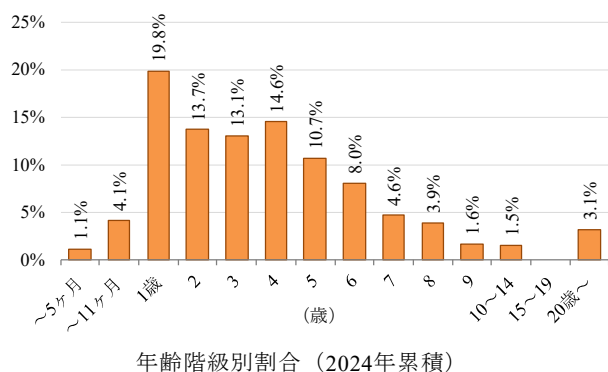
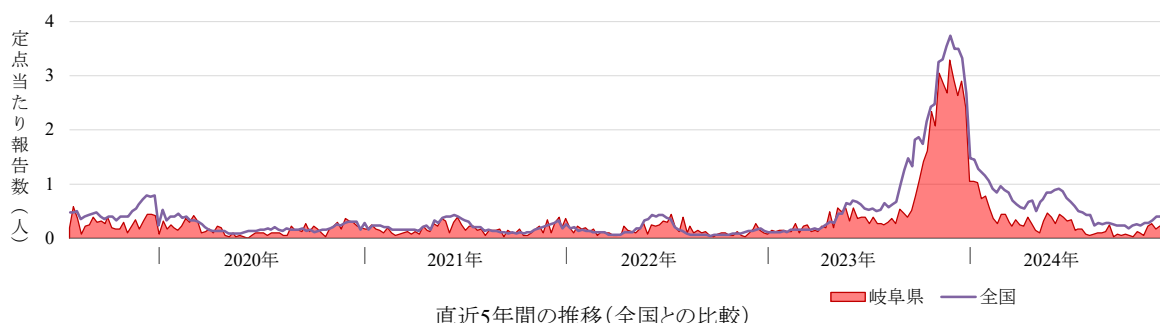
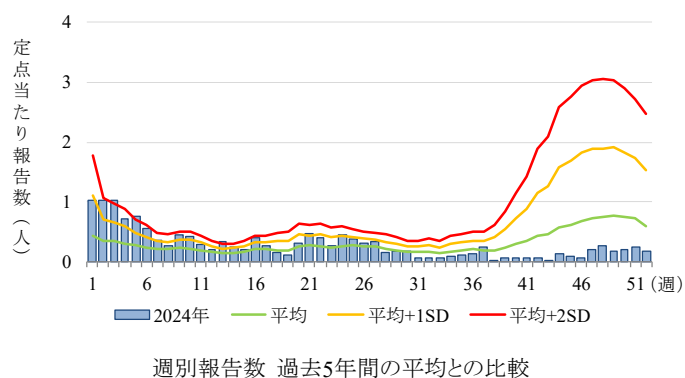
検出割合（2024年累積、n=10）

b. 咽頭結膜熱

患者情報

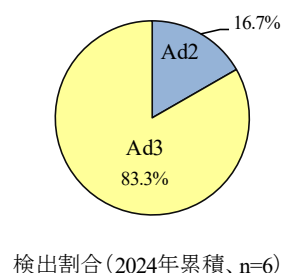
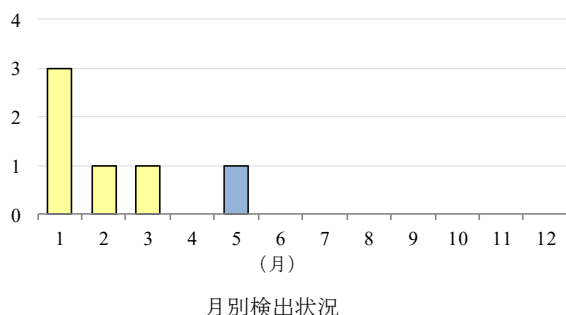
2024 年の累積患者報告数は 796 人（定点当たり 15.02 人）で、前年の 2,283 人（定点当たり 48.11 人）より大幅に減少した。2023 年末からの流行の収束期にあたる第 1 週（1/2～1/8）の定点当たり 1.04 人をピークに患者報告数は漸減し、その後は、大きな流行は見られなかった。

年齢階級別では例年と同様に 1～4 歳が多く、全体の 61.2%を占めた。



病原体情報

咽頭結膜熱患者 6 例の検体を検査した結果、6 例全てからアデノウイルスが検出された。型別の内訳は、2 型が 1 例、3 型が 5 例であった。



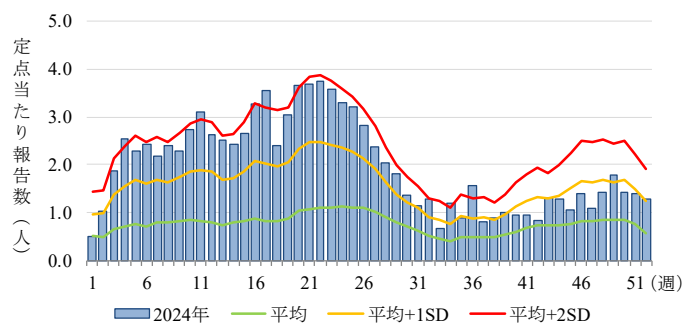
c. A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎

患者情報

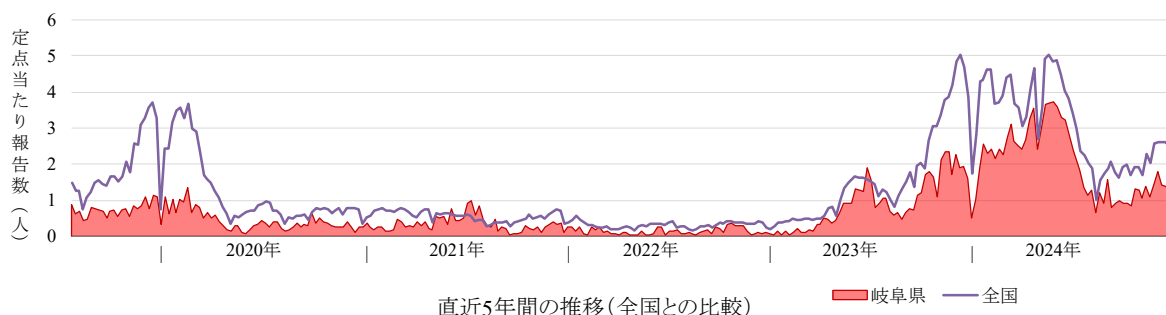
2024 年の累積患者報告数は 5,470 人（定点当たり 103.21 人）で、前年の 2,555 人（定点当たり 48.24 人）より大幅に増加した。

流行は、第 22 週（5/29～6/4）をピークに収束方向に向かったが、第 33 週（8/14～8/20）を底に、その後は小規模な増減を繰り返しつつ継続した患者報告があった。

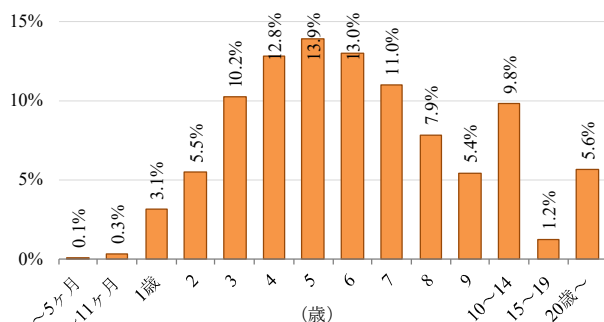
年齢階級別では 5 歳が最も多かった。



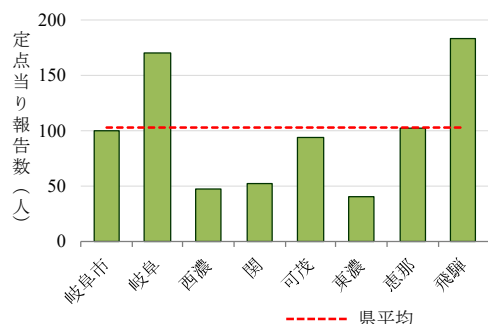
週別報告数 過去5年間の平均との比較



直近5年間の推移(全国との比較)



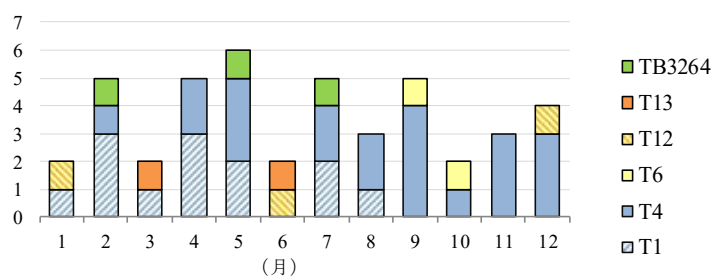
年齢階級別割合 (2024年累積)



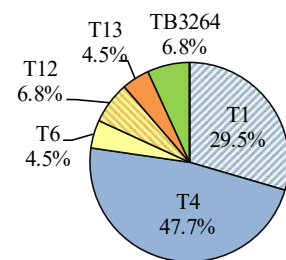
保健所別定点当たり報告数 (2024年累積)

病原体情報

A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎患者 47 例の検体を検査した結果、44 例から *Streptococcus pyogenes* が検出され、T 型別は T1 が 13 例、T4 が 21 例、T6 が 2 例、T12 が 3 例、T13 が 2 例、TB3264 が 3 例であった。



月別検出状況

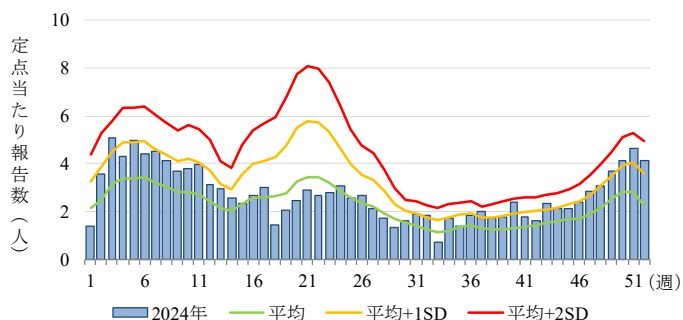


検出割合 (2024年累積、n=44)

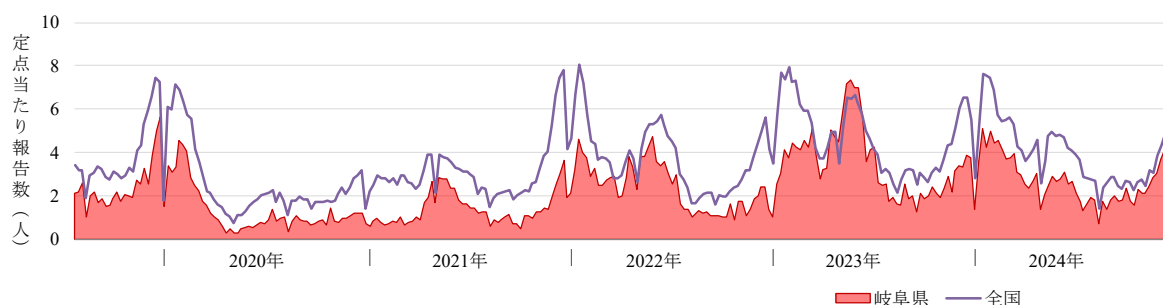
d. 感染性胃腸炎

患者情報

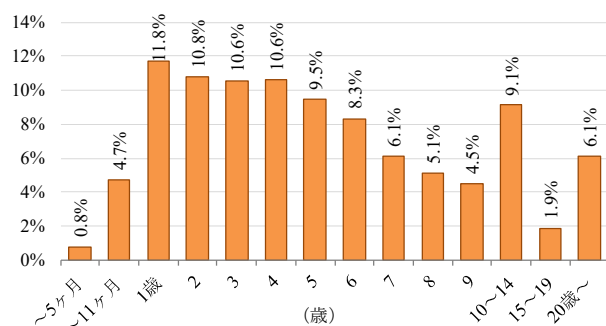
2024 年の累積患者報告数は 7,553 人（定点当たり 142.51 人）で、前年の 9,578 人（定点当たり 180.85 人）より減少した。1～3 月及び 12 月の冬期に患者数が多かった。



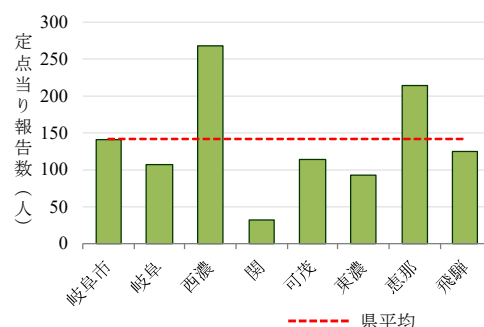
週別報告数 過去5年間の平均との比較



直近5年間の推移(全国との比較)



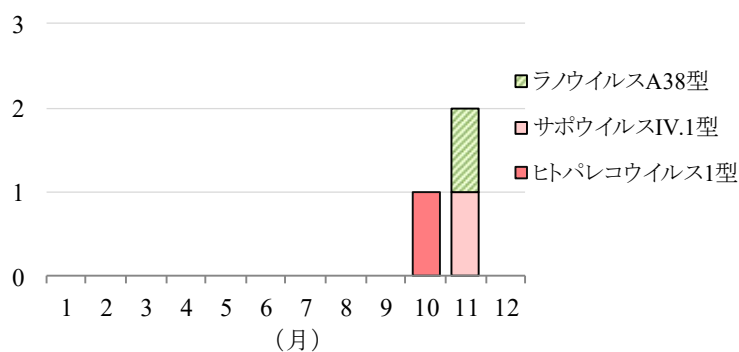
年齢階級別割合（2024年累積）



保健所別定点当たり報告数（2024年累積）

病原体情報

感染性胃腸炎患者 6 例の検体を検査した結果、2 検体からウイルスが検出された。内訳は、ヒトパレコウイルス 1 型が 1 例、サポウイルス GIV.1 型が 1 例、ライノウイルス A38 型が 1 例であった。（サポウイルス GIV.1 型とライノウイルス A38 型の重複検出 1 例を含む。）



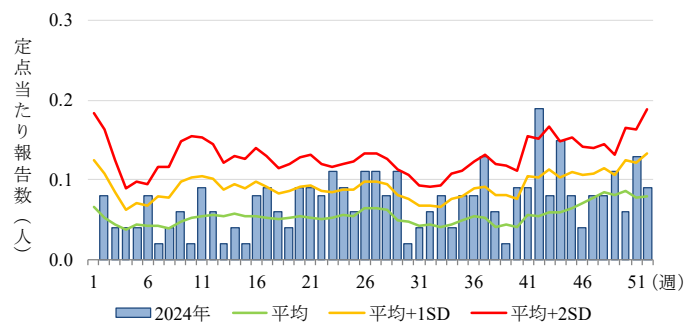
月別検出状況(ウイルス)

e. 水痘

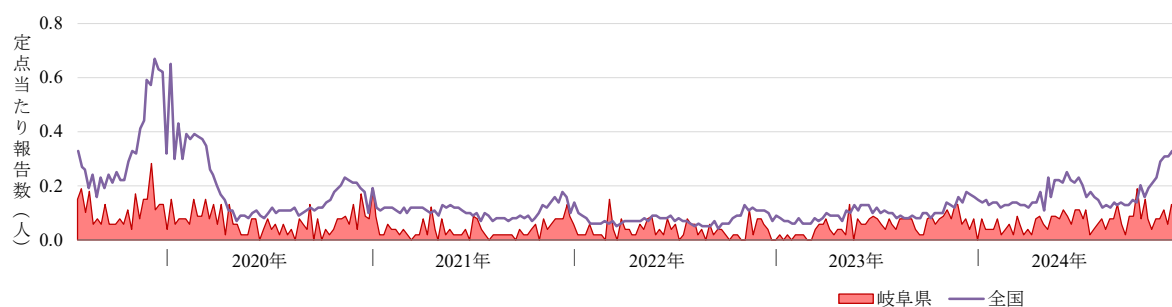
患者情報

2024 年の累積患者報告数は 195 人（定点当たり 3.68 人）で、前年の 147 人（定点当たり 2.78 人）より増加した。

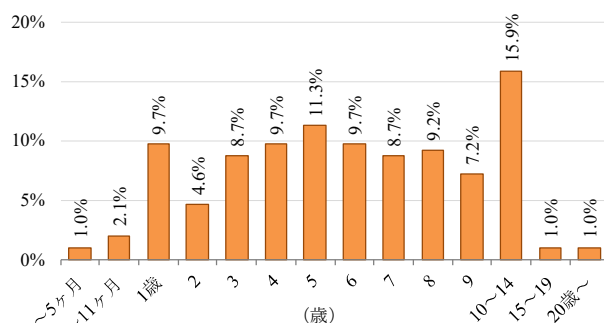
年間を通して患者報告があったが、2014 年 10 月にワクチンが定期接種となつて以降、報告数は減少しており、2024 年も低いレベルで推移した。



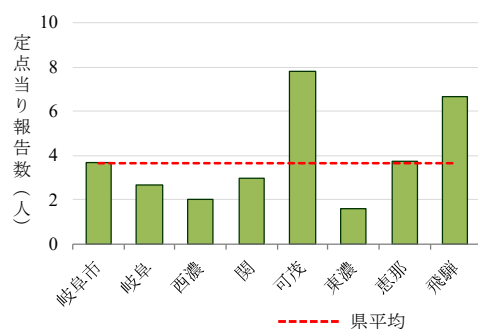
週別報告数 過去5年間の平均との比較



直近5年間の推移(全国との比較)



年齢階級別割合（2024年累積）



保健所別定点当たり報告数（2024年累積）

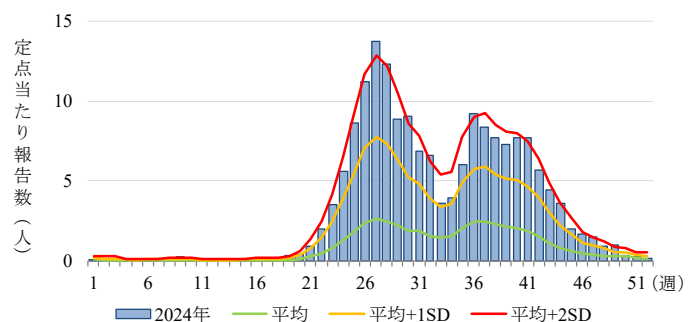
f. 手足口病

患者情報

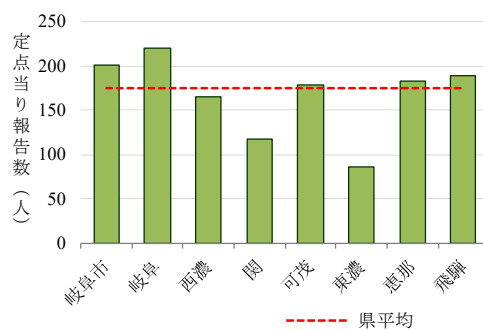
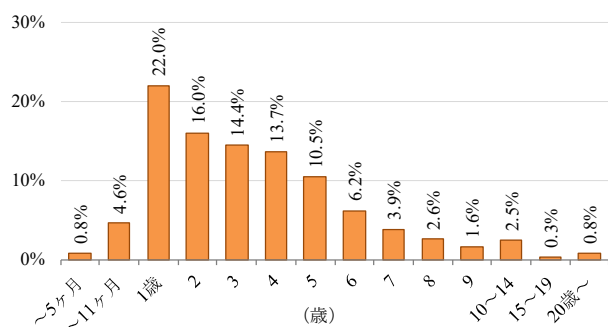
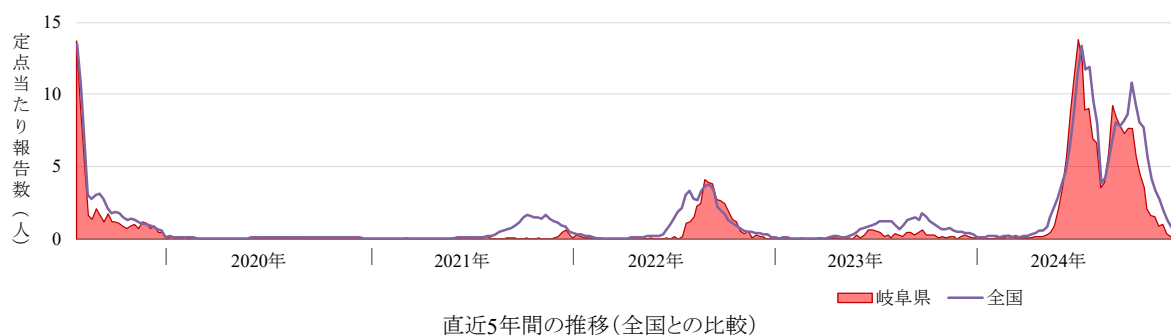
2024 年の累積患者報告数は 9,298 人（定点当たり 175.43 人）で、前年の 514 人（定点当たり 9.71 人）より大幅に増加した。

流行は、第 27 週（7/4～10）の定点当たり 13.75 人と、第 36 週（9/5～11）の定点当たり 9.25 人をピークとする 2 峰性を示した。

年齢階級別では、1 歳が最も多かった。

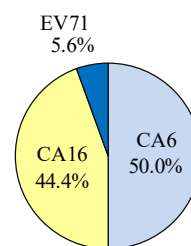
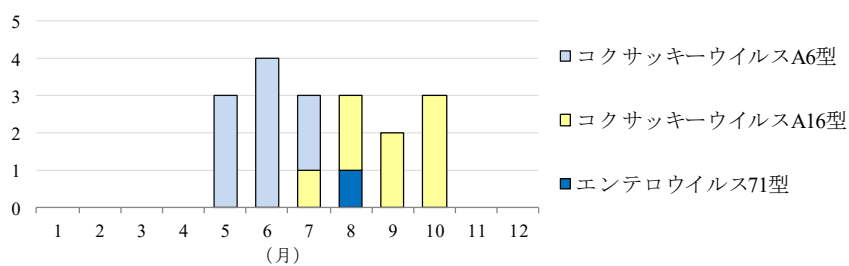


週別報告数 過去5年間の平均との比較



病原体情報

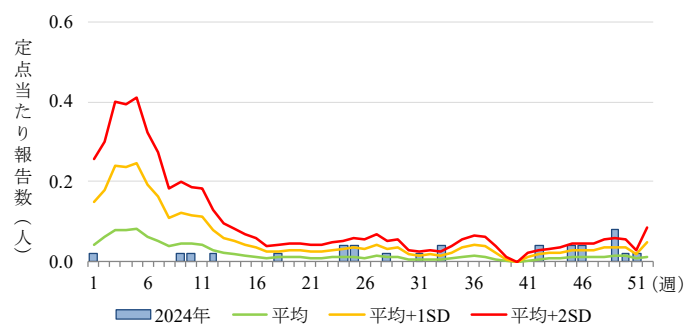
手足口病患者 19 例の検体を検査した結果、18 例よりウイルスが検出された。その内訳は、コクサッキーウイルス A6 型が 9 例、同 A16 型が 8 例、エンテロウイルス 71 型が 1 例であった。



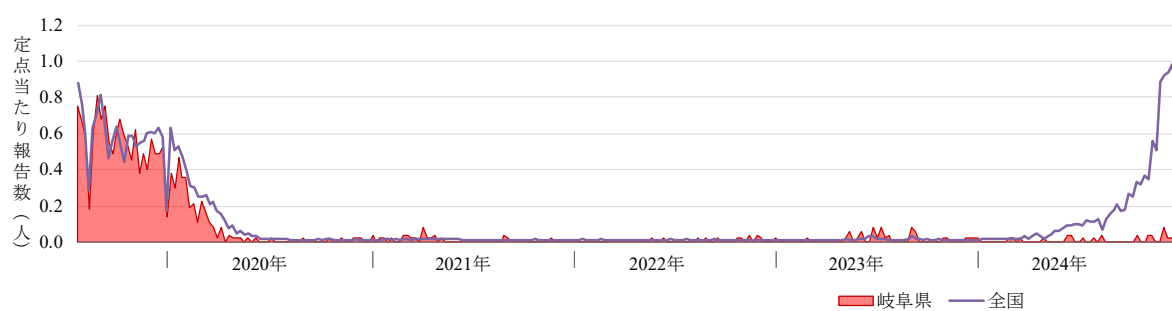
g. 伝染性紅斑

患者情報

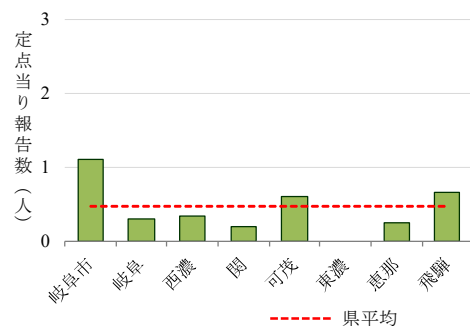
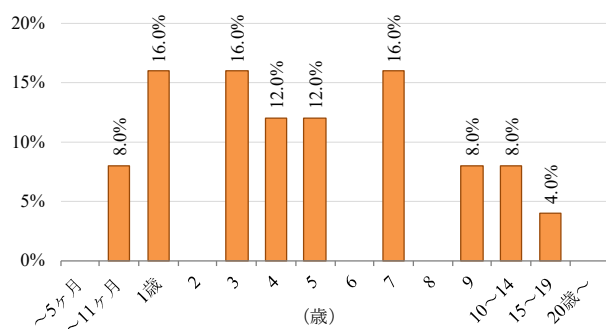
2024 年の累積患者報告数は 25 人（定点当たり 0.47 人）で、前年の 34 人（定点当たり 0.64 人）と同様に報告数は少なく、流行はなかった。



週別報告数 過去5年間の平均との比較



直近5年間の推移(全国との比較)

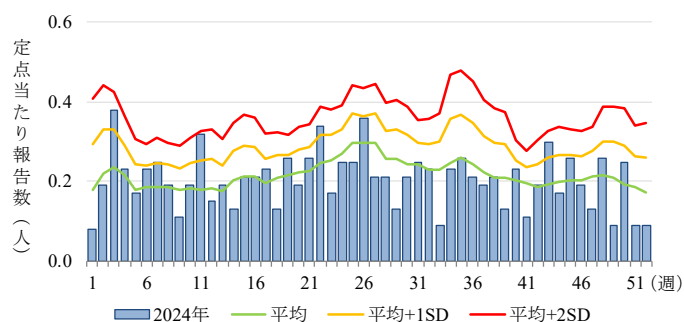


h. 突発性発しん

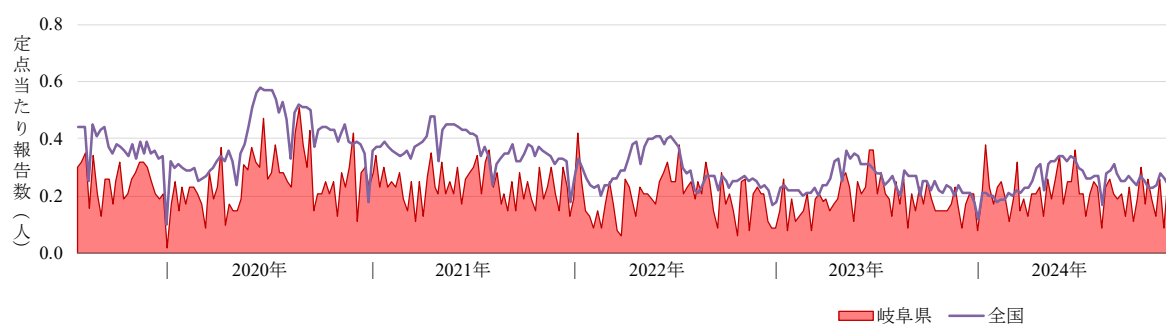
患者情報

2024年の累積患者報告数は560人（定点当たり10.57人）で、前年の521人（定点当たり9.84人）と同程度であった。

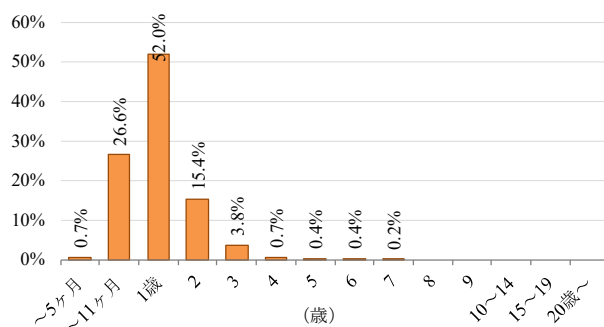
年間を通して患者の報告があり、年齢階級別では、例年と同様に6ヵ月～1歳が全体の78.6%と大部分を占めた。



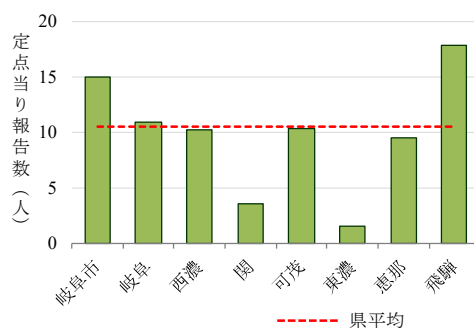
週別報告数 過去5年間の平均との比較



直近5年間の推移（全国との比較）



年齢階級別割合（2024年累積）



保健所別定点当たり報告数（2024年累積）

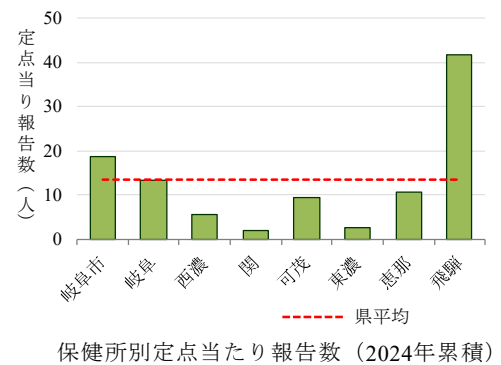
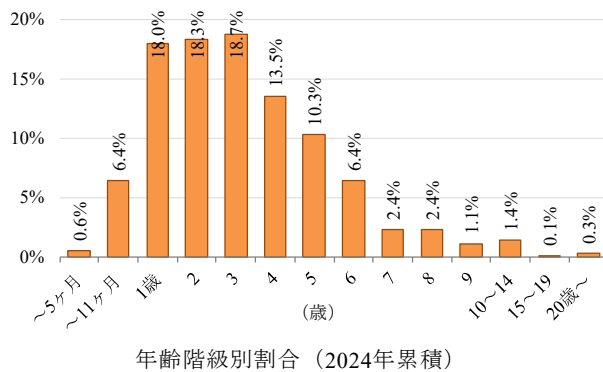
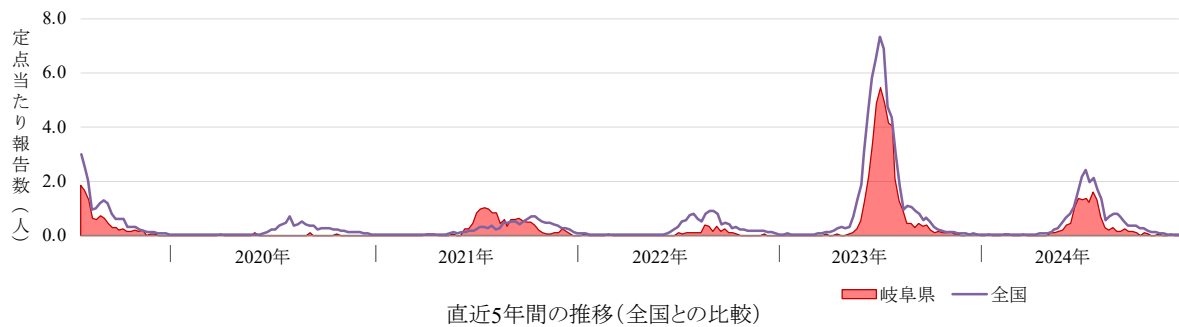
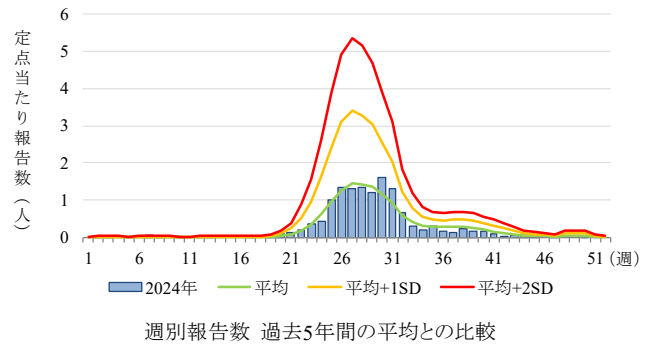
i. ヘルパンギーナ

患者情報

2024年の累積患者報告数は716人（定点当たり13.51人）で、前年の2,070人（定点当たり39.08人）より大幅に減少した。

第30週（7/25～7/31）をピークとして、6月から8月にかけて流行がみられた。

年齢階級別では、例年と同様に5歳以下が多かった。



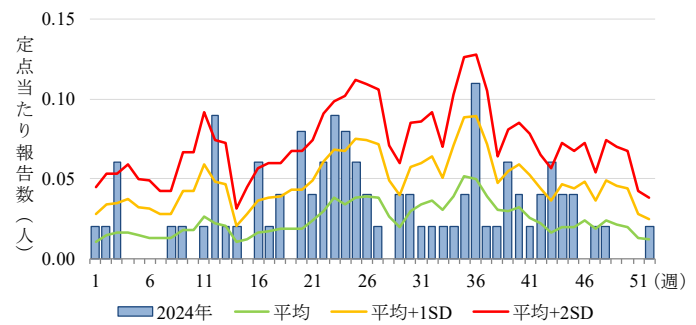
病原体情報

ヘルパンギーナ患者4例の検体を検査した結果、2例からウイルスが検出された。その内訳は、2例ともコクサッキーウイルスA6型であった。

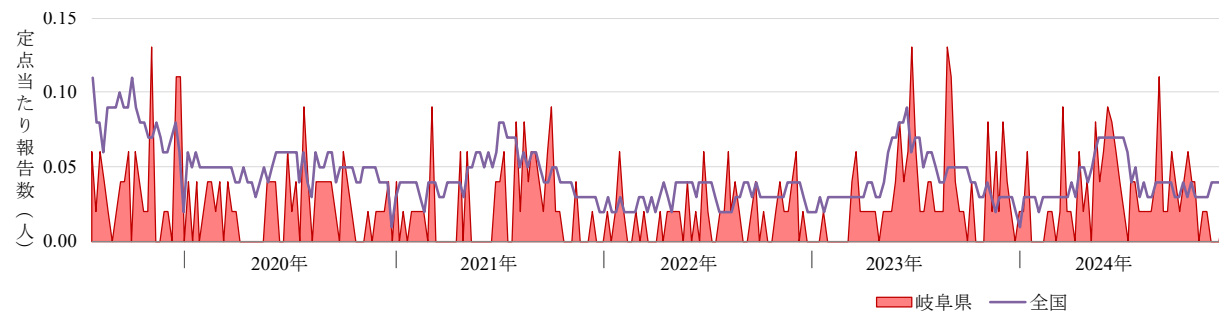
j. 流行性耳下腺炎

患者情報

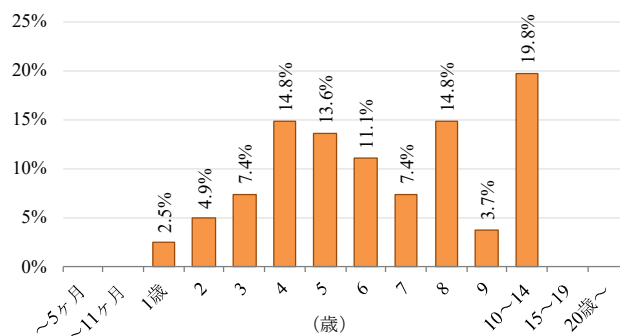
2024 年の累積患者報告数は 81 人（定点当たり 1.53 人）で、前年の 79 人（定点当たり 1.49 人）と同程度であった。2016～2017 年の流行が収束して以降、患者報告数は少なくなっている。



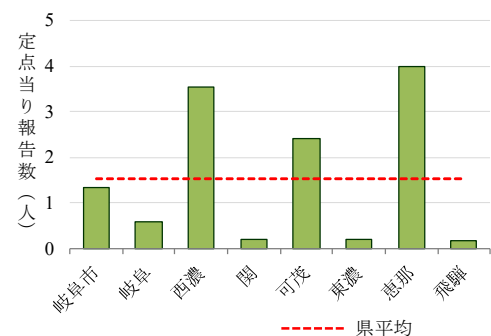
週別報告数 過去5年間の平均との比較



直近5年間の推移(全国との比較)



年齢階級別割合（2024年累積）



保健所別定点当たり報告数（2024年累積）

病原体情報

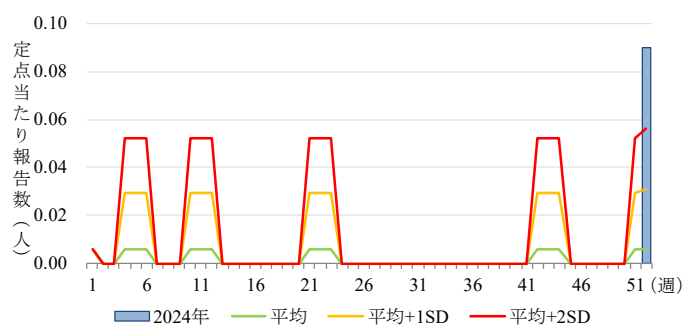
流行性耳下腺炎患者 1 例の検体を検査した結果、病原体は不検出であった。

(3)眼科定点

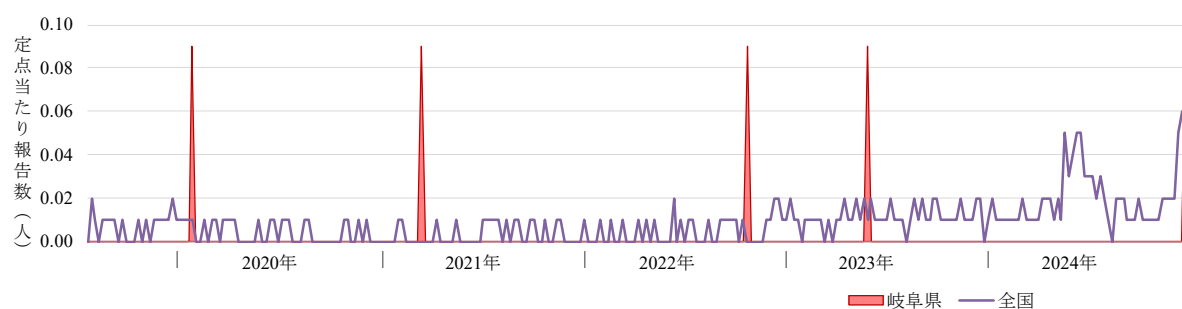
a. 急性出血性結膜炎

患者情報

2024 年の累積患者報告数は 1 例（定点当たり 0.09 人）であった。患者は 30 歳代であった。過去 5 年では、2019 年に 3 人、2020～2023 年に各 1 人の報告があったのみで、流行はみられていない。



週別報告数 過去5年間の平均との比較



直近5年間の推移(全国との比較)

b. 流行性角結膜炎

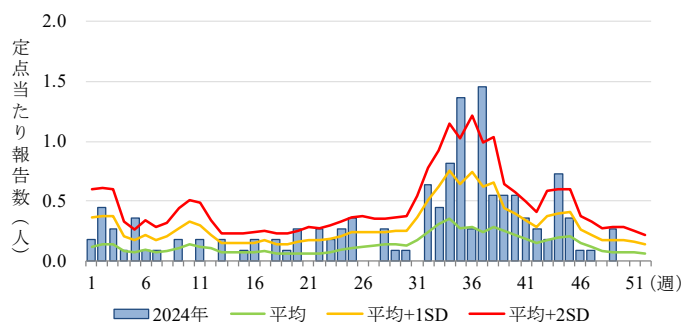
患者情報

2024年の累積患者報告数は148人（定点当たり13.45人）で、前年の100人（定点当たり9.09人）より増加した。

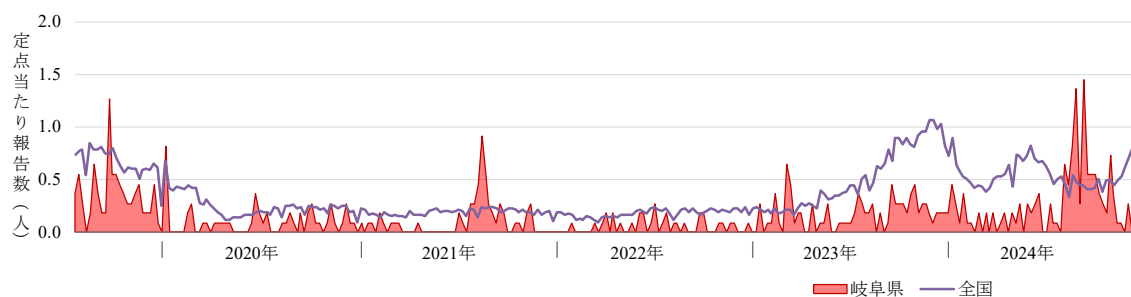
年間を通して散発し、8月から11月初旬にかけて第37週（9/12～18）をピークとする流行がみられた。

年齢階級別では、幅広い年齢層で報告が見られ、10歳未満が21.6%、30歳代が20.9%、40歳代が18.9%であった

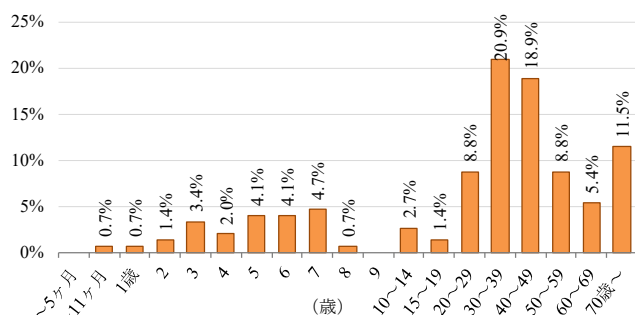
保健所別では、恵那が突出して多かった。



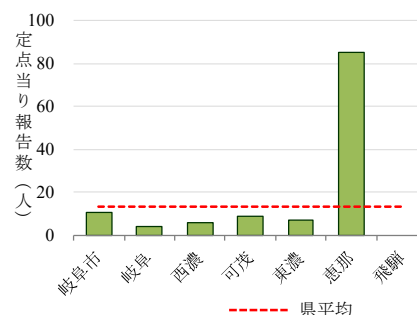
週別報告数 過去5年間の平均との比較



直近5年間の推移（全国との比較）



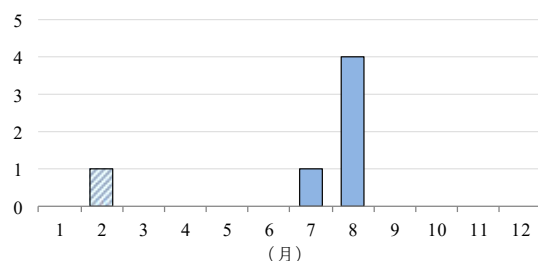
年齢階級別割合（2024年累積）



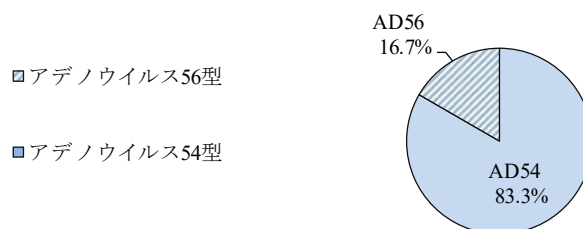
保健所別定点当たり報告数（2024年累積）

病原体情報

流行性角結膜炎患者6例の検体を検査した結果、6例全てからアデノウイルスが検出された。その内訳は、54型が5例、56型が1例であった。



月別検出状況



検出割合（2024年累積、n=6）

(4) 基幹定点

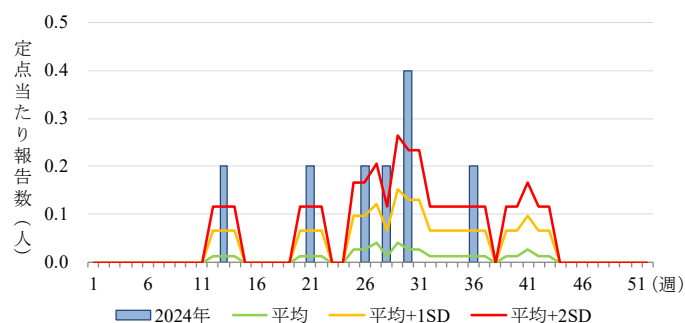
a. 細菌性髄膜炎（髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。）

患者情報

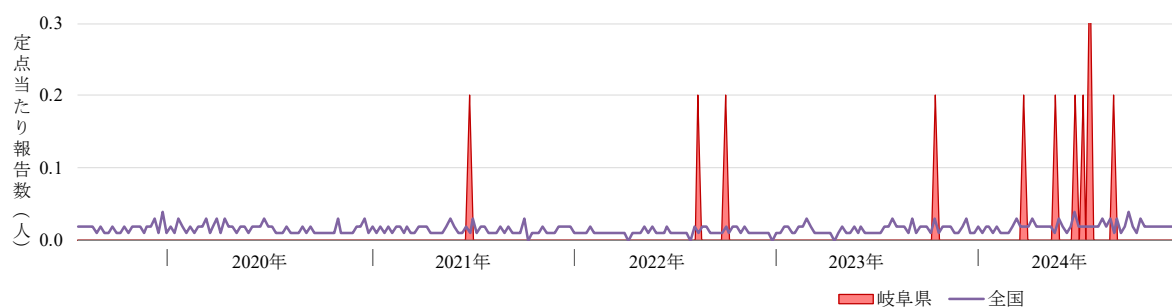
2024 年の累積患者報告数は 7 人（定点当たり 1.40 人）であった。

2013 年 4 月 1 日に髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因とする髄膜炎が全数把握対象の五類感染症に指定され本疾患の対象外となって以降、本疾患の患者報告数は少ないが、2024 年は、2013 年以降で最も多い報告数であった。

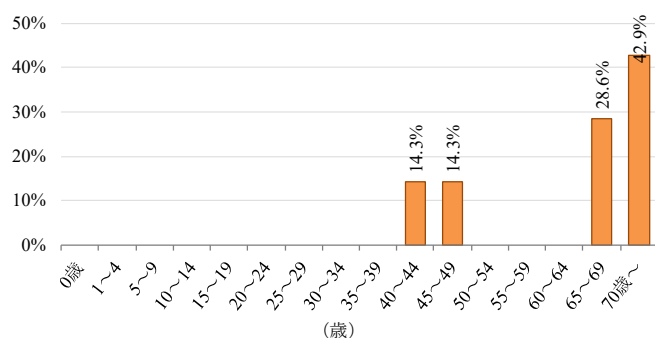
保健所別では、7 例とも西濃からの報告であった。



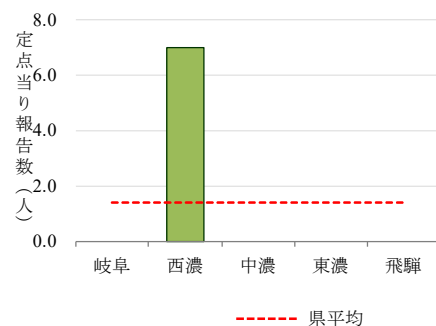
週別報告数 過去5年間の平均との比較



直近5年間の推移(全国との比較)



年齢階級別割合（2024年累積）



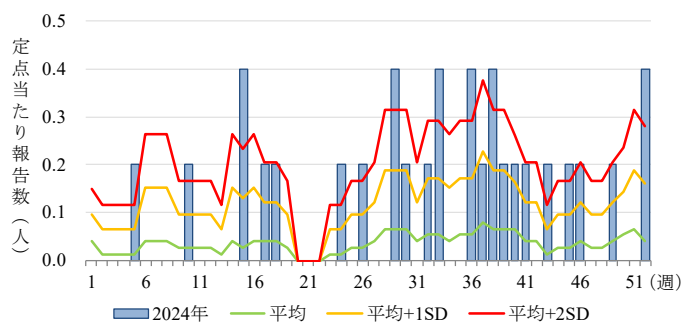
圏域別定点当たり報告数（2024年累積）

b. 無菌性髄膜炎

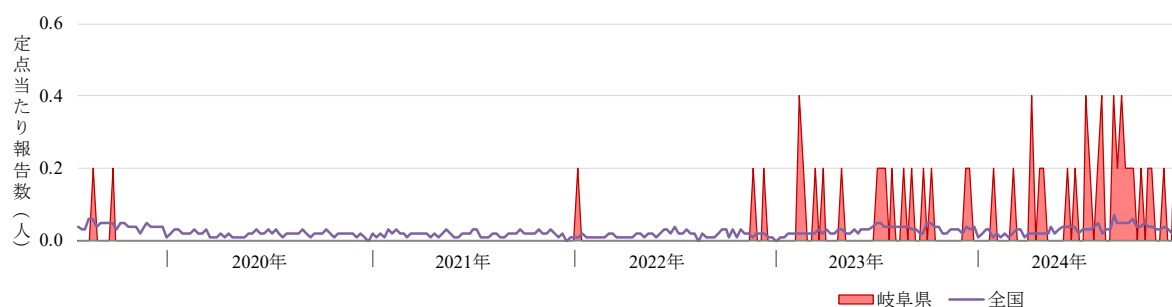
患者情報

2024年の累積患者報告数は28人（定点当たり5.60人）で、前年16人（定点当たり3.20人）より増加した。

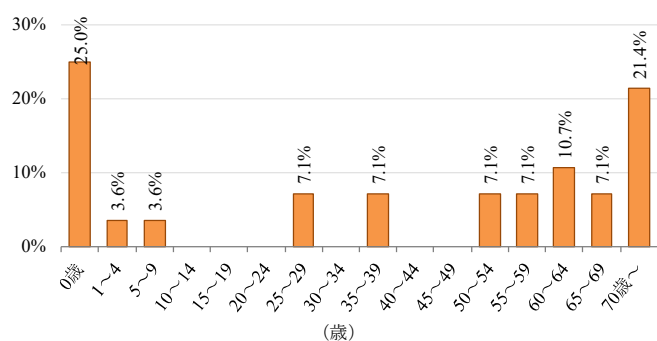
年齢階級別では、0歳が7例（25.0%）と最も多かった。



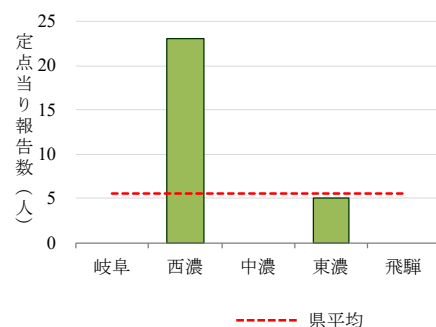
週別報告数 過去5年間の平均との比較



直近5年間の推移（全国との比較）



年齢階級別割合（2024年累積）



圏域別定点当たり報告数（2024年累積）

病原体情報

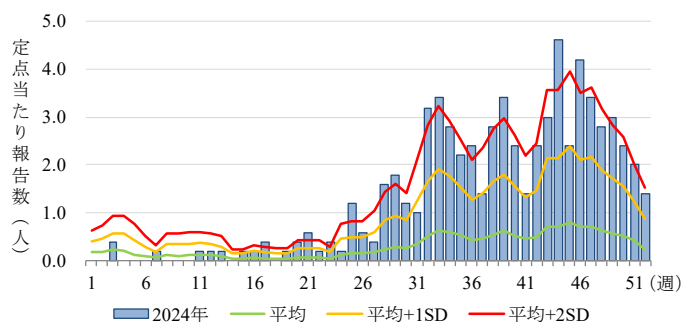
無菌性髄膜炎患者4例の検体を検査した結果、3例からウイルスが検出された。その内訳は、エコーウイルス11型が2例、コクサッキーウイルスB5型が1例であった。

c. マイコプラズマ肺炎

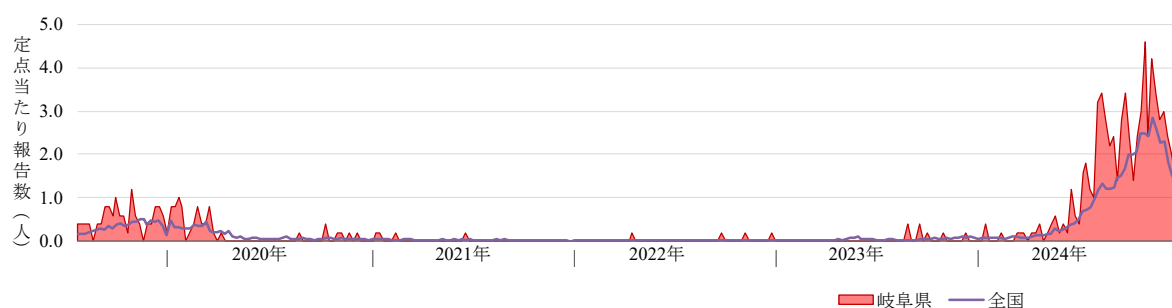
患者情報

2024 年の累積患者報告数は 344 人（定点当たり 68.80 人）で、前年の 7 人（定点当たり 1.40 人）より大幅に増加した。

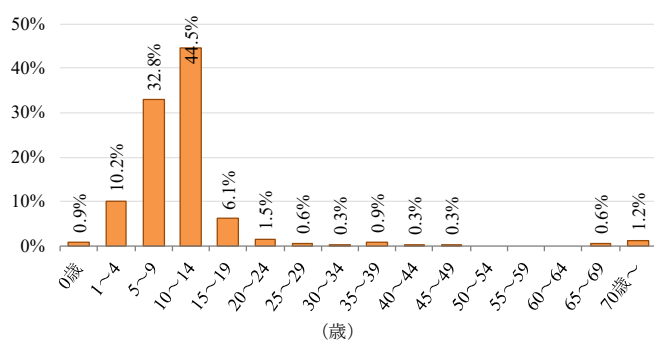
流行は、7 月以降患者報告数が増加し、第 44 週（10/31～11/6）をピークに年末まで続いた。



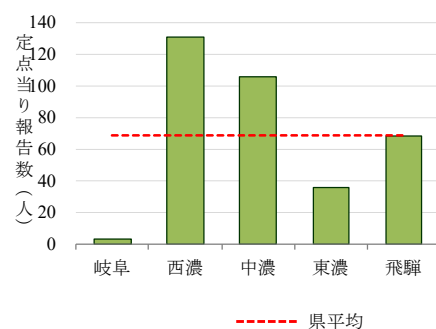
週別報告数 過去5年間の平均との比較



直近5年間の推移(全国との比較)



年齢階級別割合（2024年累積）



圏域別定点当たり報告数（2024年累積）

d. クラミジア肺炎（オウム病を除く。）

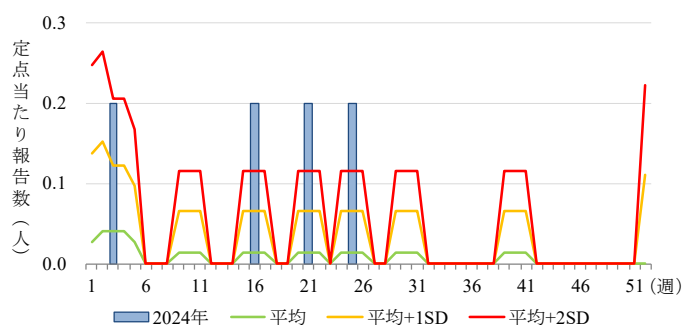
患者情報

2024 年の患者報告はなかった。

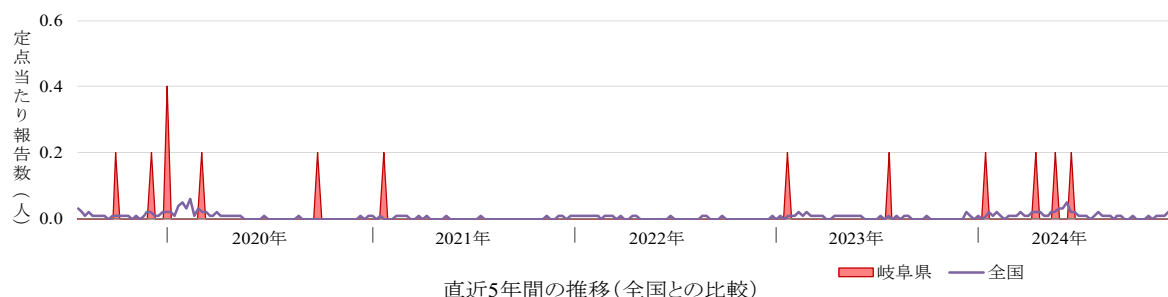
e. 感染性胃腸炎（病原体がロタウイルスであるものに限る。）

患者情報

2024年の累積患者報告数は3例（定点当たり0.60人）で、前年の2例（定点当たり0.40人）と同程度であり、流行は見られなかった。



週別報告数 過去5年間の平均との比較

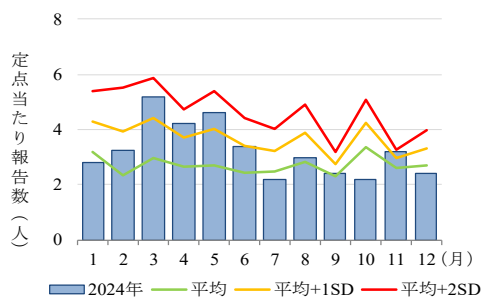


直近5年間の推移(全国との比較)

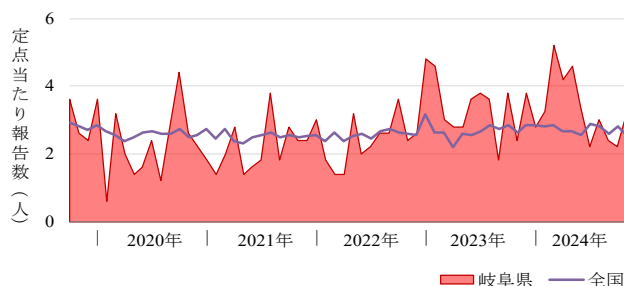
f. メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症

患者情報

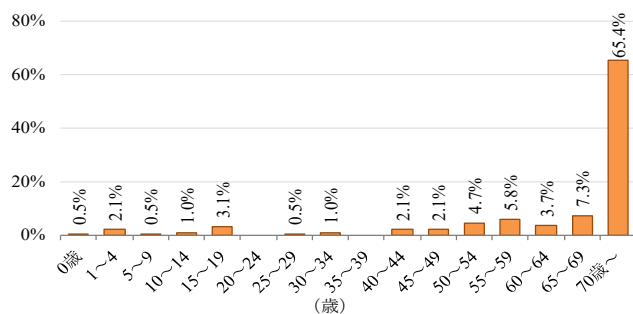
2024年の累積患者報告数は191人（定点当たり38.85人）で、前年の204人（定点当たり40.80人）と同程度であった。年齢階級別では、例年と同様に高齢者が多く70歳以上が全体の65.4%を占めた。



月別報告数 過去5年間の平均との比較



直近5年間の推移(全国との比較)



年齢階級別割合（2024年累積）

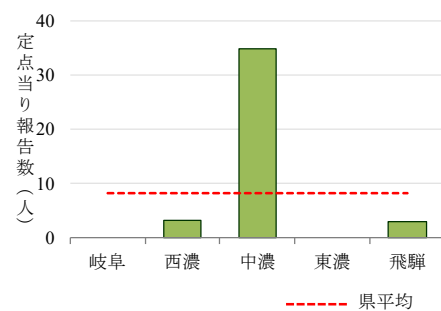
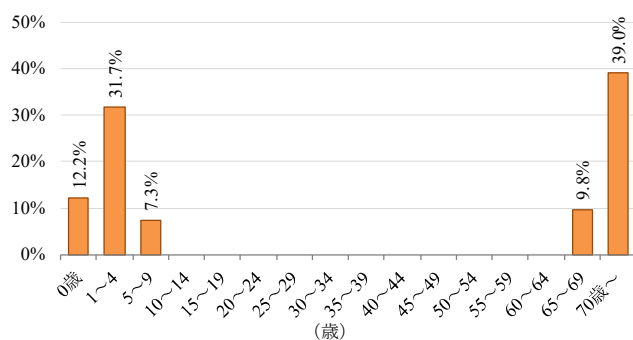
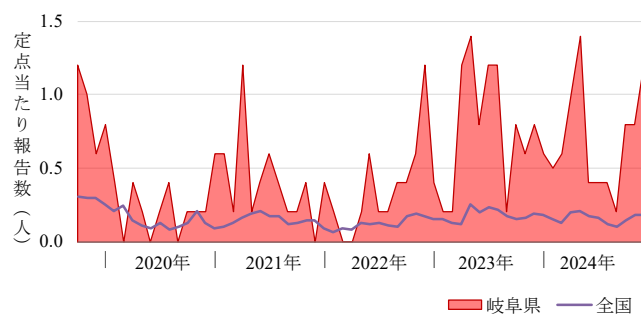
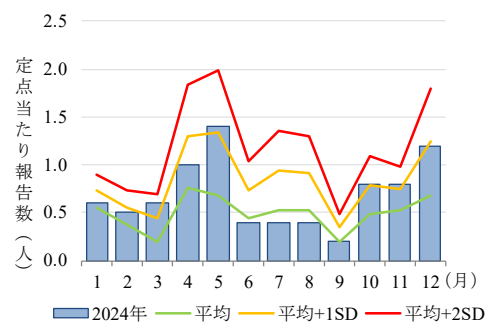


圏域別定点当たり報告数（2024年累積）

g. ペニシリン耐性肺炎球菌感染症

患者情報

2024年の累積患者報告数は41人（定点当たり8.34人）で、前年の45人（定点当たり9.00人）と同程度であった。年齢階級別では、1～5歳（51.2%）と65歳以上（48.8%）に偏っていた。保健所別では、中濃が突出して多かった。



h. 薬剤耐性緑膿菌感染症

患者情報

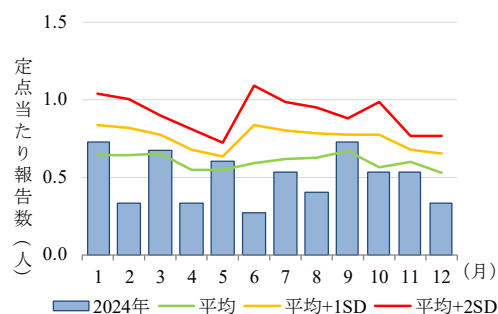
2024年の患者報告はなかった。

(5) 性感染症定点

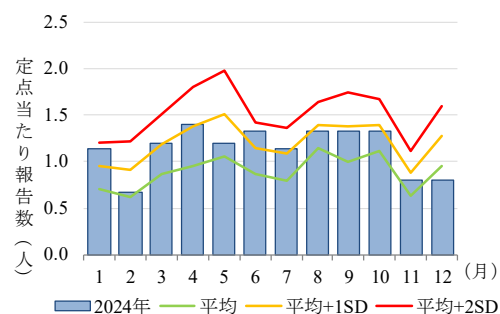
a. 性器クラミジア感染症

患者情報

2024年の累積患者報告数は男性90人（定点当たり6.00人）、女性205人（定点当たり13.67人）で、前年の男性106人（定点当たり7.07人）、女性189人（定点当たり12.60人）と比べて男性は若干の減少、女性は増加した。例年同様に男女ともに20歳代が多く、10歳代後半の患者も報告された。

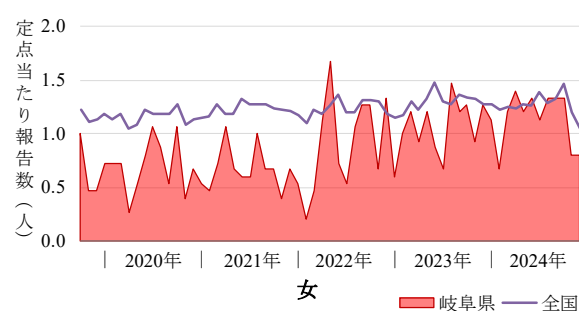
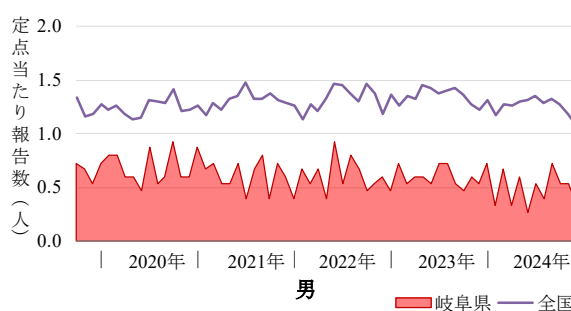


男

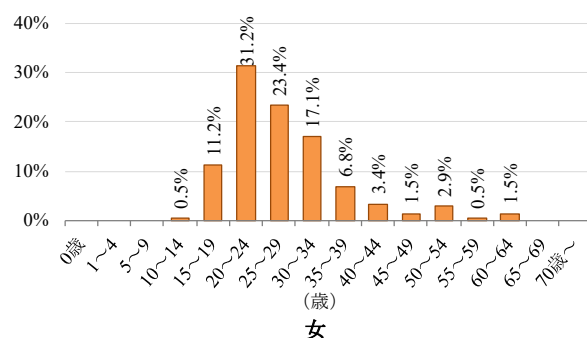
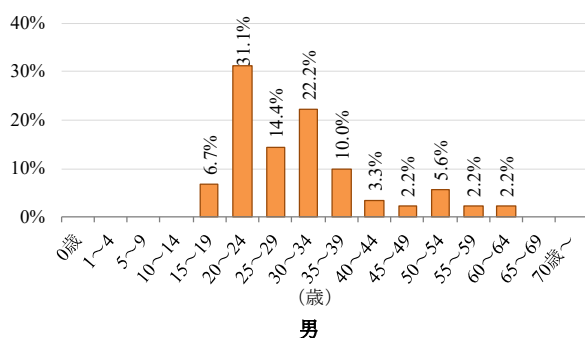


女

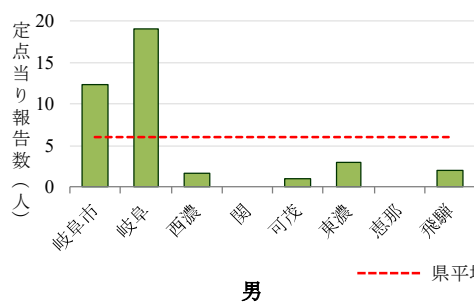
月別報告数 過去5年間の平均との比較



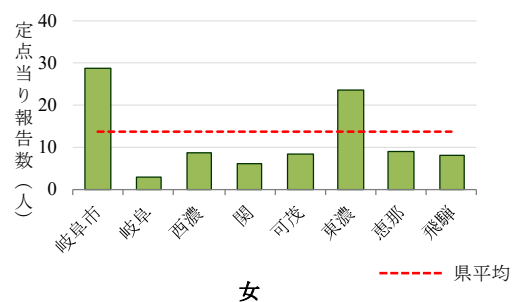
直近5年間の推移（全国との比較）



年齢階級別割合（2024年累積）



男



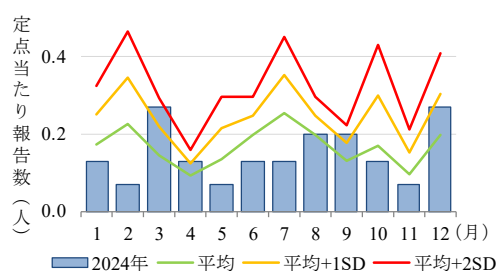
女

保健所別定点当たり報告数（2024年累積）

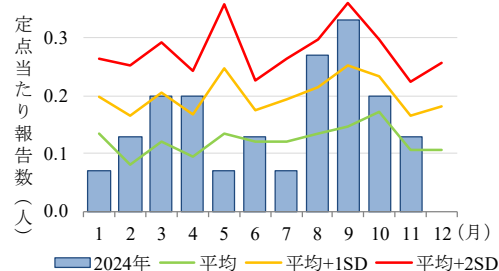
b. 性器ヘルペスウイルス感染症

患者情報

2024年の累積患者報告数は男性27人（定点当たり1.80人）、女性27人（定点当たり1.80人）で、前年の男性27人（定点当たり1.80人）、女性22人（定点当たり1.47人）と比べて男性は同数、女性は若干増加した。男女とも20歳代から30歳代前半が多かった。

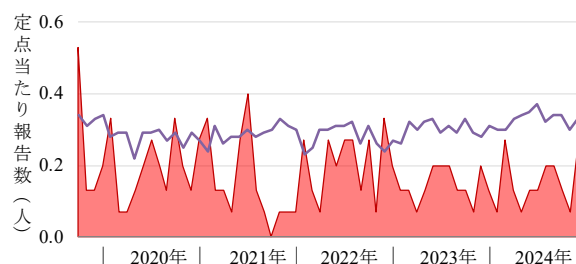


男

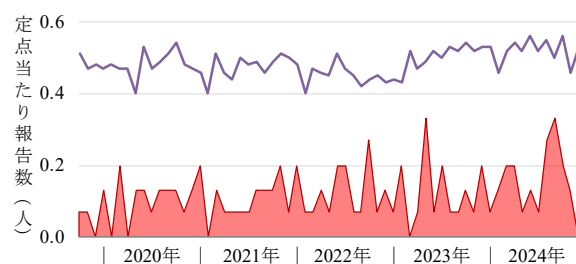


女

月別報告数 過去5年間の平均との比較

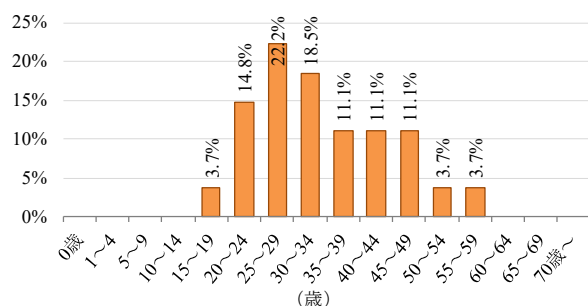


男

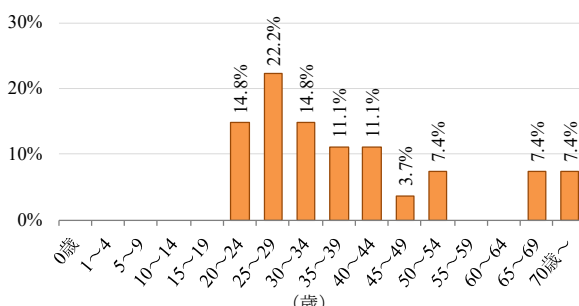


女

直近5年間の推移（全国との比較）

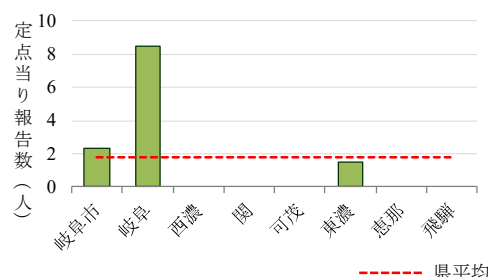


男

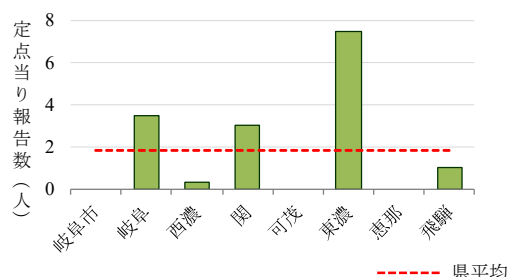


女

年齢階級別割合（2024年累積）



男



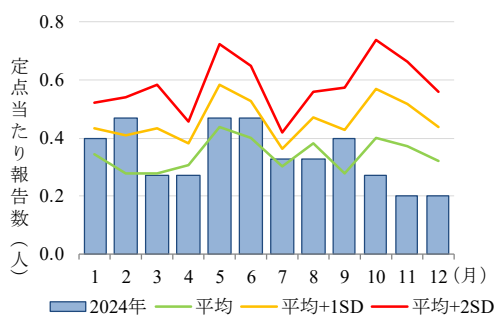
女

保健所別定点当たり報告数（2024年累積）

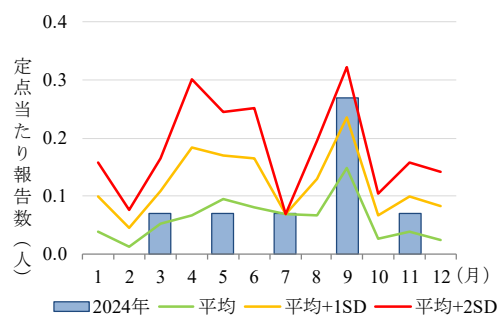
c. 尖圭コンジローマ

患者情報

2024年の累積患者報告数は男性61人（定点当たり4.07人）、女性8人（定点当たり0.53人）で、前年の男性63人（定点当たり4.20人）、女性17人（定点当たり1.13人）と比べて男性は同程度、女性は減少した。年齢階級別では、男性は20歳代から40歳代が、女性は20歳代前半が多かった。

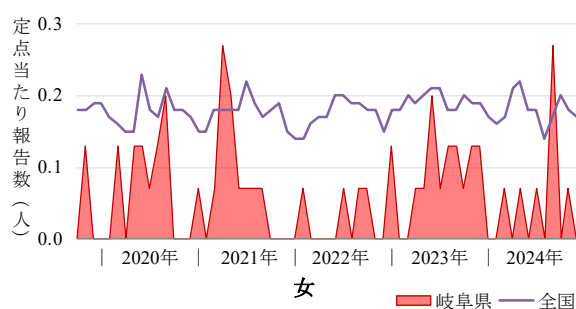
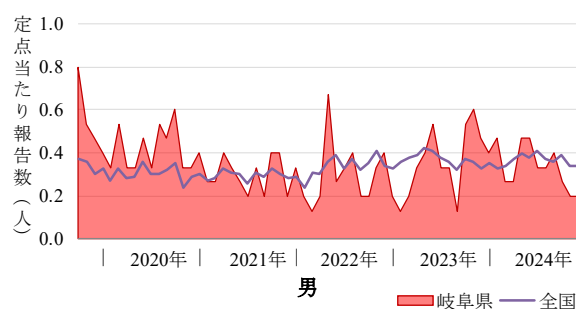


男

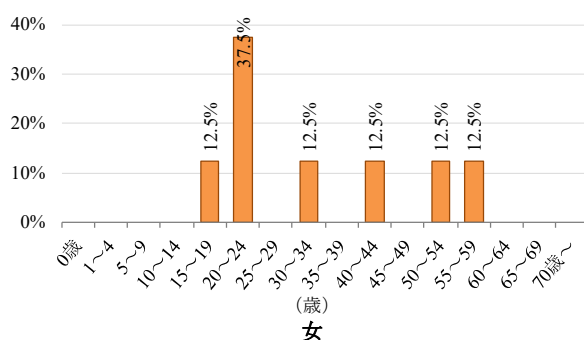
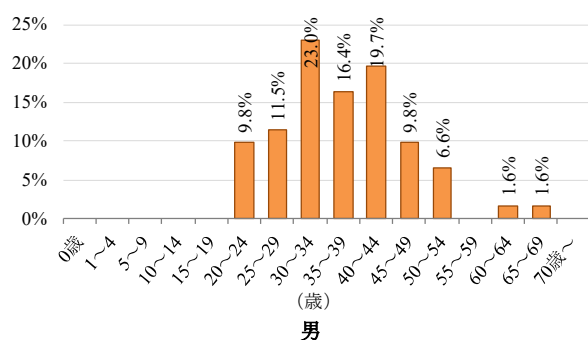


女

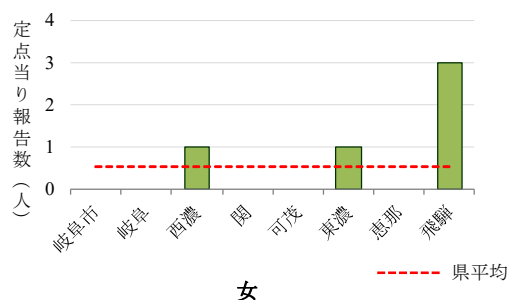
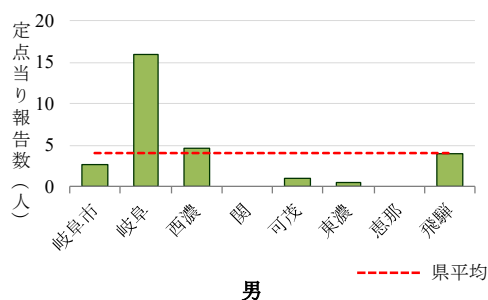
月別報告数 過去5年間の平均との比較



直近5年間の推移（全国との比較）



年齢階級別割合（2024年累積）

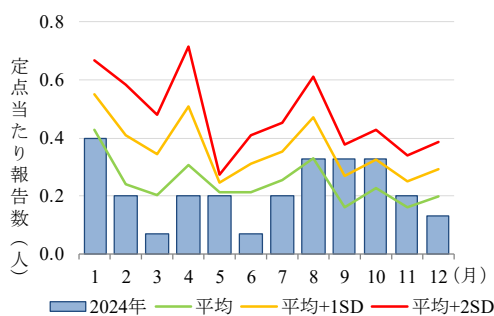


保健所別定点当たり報告数（2024年累積）

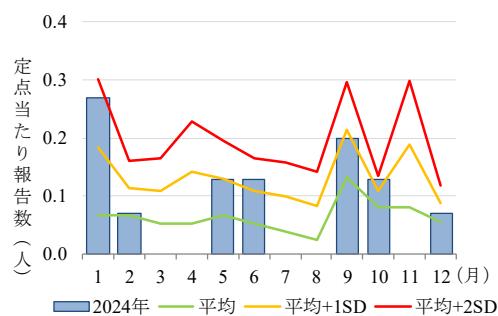
d. 淋菌感染症

患者情報

2024年の累積患者報告数は男性40人（定点当たり2.67人）、女性15人（定点当たり1.00人）で、前年の男性44人（定点当たり2.93人）、女性13人（定点当たり0.87人）と比べて男女とも同程度であった。男性では10歳代後半から30歳代前半が、女性では10歳代後半から20歳代前半が多かった。

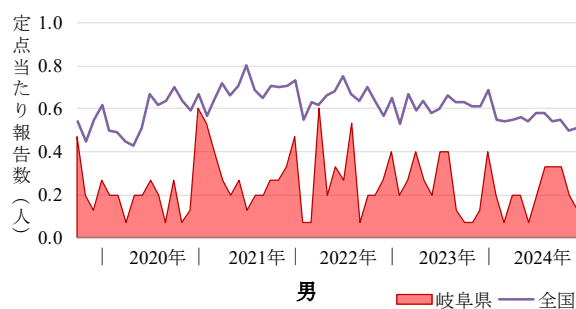


男

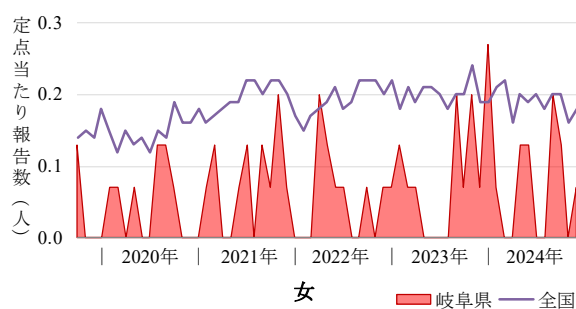


女

月別報告数 過去5年間の平均との比較

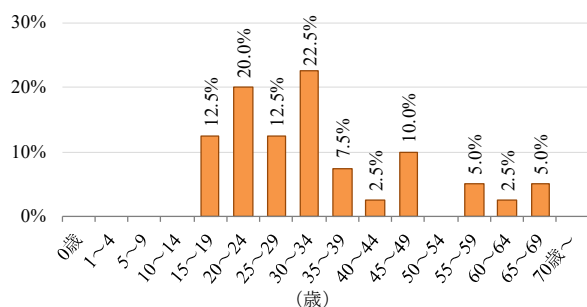


男

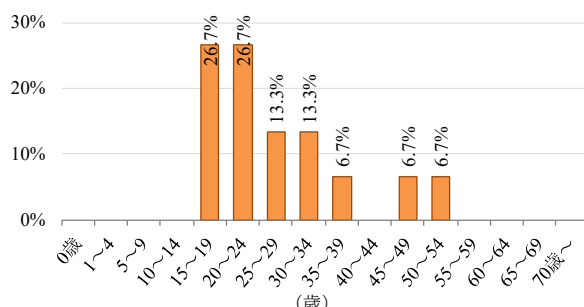


女

直近5年間の推移(全国との比較)

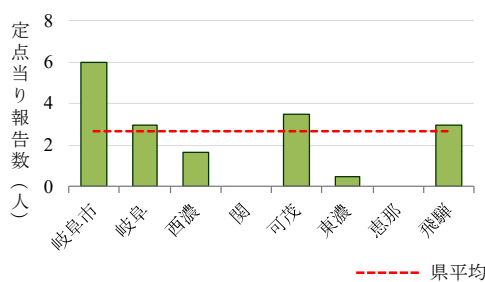


男

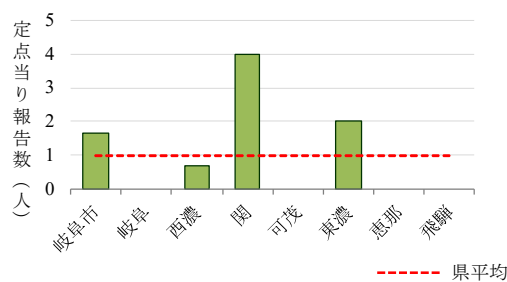


女

年齢階級別割合 (2024年累積)



男



女

保健所別定点当たり報告数 (2024年累積)

- 3 感染症法第 14 条第 1 項に規定する厚生労働省令で定める疑似症
2024 年、疑似症の報告はなかった。

集計表

表 1	全数把握対象感染症	年別患者報告数
表 2	〃	性・年齢階級別患者報告数
表 3	〃	保健所別患者報告数
表 4	定点把握対象感染症	週/月別患者報告数・定点当たり報告数
表 5	〃	年齢階級別患者報告数・定点当たり報告数
表 6	〃	保健所別患者報告数・定点当たり報告数
表 7	病原体検出状況	

表1 全数把握対象感染症 年別患者報告数

類型	疾患名	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年
1 類	エボラ出血熱	-	-	-	-	-
	クリミア・コンゴ出血熱	-	-	-	-	-
	痘そう	-	-	-	-	-
	南米出血熱	-	-	-	-	-
	ペスト	-	-	-	-	-
	マールブルグ病	-	-	-	-	-
	ラッサ熱	-	-	-	-	-
2 類	急性灰白髄炎	-	-	-	-	-
	結核	347	307	276	255	291
	ジフテリア	-	-	-	-	-
	重症急性呼吸器症候群	-	-	-	-	-
	中東呼吸器症候群	-	-	-	-	-
	鳥インフルエンザ（H5N1）	-	-	-	-	-
	鳥インフルエンザ（H7N9）	-	-	-	-	-
3 類	コレラ	-	-	-	-	-
	細菌性赤痢	-	-	-	-	-
	腸管出血性大腸菌感染症	25	45	44	46	76
	腸チフス	-	-	-	-	-
	バラチフス	-	-	2	-	-
4 類	E型肝炎	1	6	4	5	4
	ウエストナイル熱	-	-	-	-	-
	A型肝炎	1	1	3	4	3
	エキノкокクス症	-	1	-	-	-
	エムボックス	-	-	-	-	-
	黄熱	-	-	-	-	-
	オウム病	-	-	-	-	-
	オムスク出血熱	-	-	-	-	-
	回帰熱	-	-	-	-	-
	キャサナル森林病	-	-	-	-	-
	Q熱	-	-	-	-	-
	狂犬病	-	-	-	-	-
	コクシジオイデス症	-	-	-	-	-
	ジカウイルス感染症	-	-	-	-	-
	重症熱性血小板減少症候群	-	-	-	-	-
	腎症候性出血熱	-	-	-	-	-
	西部ウマ脳炎	-	-	-	-	-
	ダニ媒介脳炎	-	-	-	-	-
	炭疽	-	-	-	-	-
	チクングニア熱	-	-	-	-	-
	つつが虫病	23	28	13	23	22
	デング熱	-	1	1	1	3
	東部ウマ脳炎	-	-	-	-	-
	鳥インフルエンザ（H5N1を除く）	-	-	-	-	-
	ニパウイルス感染症	-	-	-	-	-
	日本紅斑熱	-	1	-	-	-
	日本脳炎	-	-	-	-	-
	ハンタウイルス肺症候群	-	-	-	-	-
	Bウイルス病	-	-	-	-	-
	鼻疽	-	-	-	-	-
	ブルセラ症	-	-	1	-	-
	ベネズエラウマ脳炎	-	-	-	-	-
	ヘンドラウイルス感染症	-	-	-	-	-
	発しんチフス	-	-	-	-	-
	ボツリヌス症	-	-	-	-	-
	マラリア	-	-	-	1	-
	野兔病	-	-	-	-	-
	ライム病	1	-	-	-	-
	リッサウイルス感染症	-	-	-	-	-
	リフトバレー熱	-	-	-	-	-
	類鼻疽	-	-	-	-	-
	レジオネラ症	41	55	50	65	39
	レプトスピラ症	-	-	-	-	-
	ロッキー山紅斑熱	-	-	-	-	-

表1（続き） 全数把握対象感染症 年別患者報告数

類型	疾患名	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年
5 類	アメーバ赤痢	8	3	5	2	5
	ウイルス性肝炎	2	2	-	3	2
	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	18	14	15	14	19
	急性弛緩性麻痺	2	-	-	1	1
	急性脳炎	1	1	1	7	13
	クリプトスポリジウム症	-	-	-	-	-
	クロイツフェルト・ヤコブ病	2	1	-	1	3
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	10	7	6	18	27
	後天性免疫不全症候群	16	14	7	15	16
	ジアルジア症	-	-	2	1	1
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	18	4	3	14	10
	侵襲性髄膜炎菌感染症	-	-	-	-	1
	侵襲性肺炎球菌感染症	35	37	22	31	41
	水痘（入院例に限る）	8	4	3	7	13
	先天性風しん症候群	-	-	-	-	-
	梅毒	61	81	133	143	141
	播種性クリプトコックス症	4	5	4	2	2
	破傷風	2	4	1	3	1
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	-	-	-	-	-
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	-	-	-	-	-
	百日咳	47	6	2	22	10
	風しん	1	-	-	-	1
	麻しん	-	-	-	-	1
	薬剤耐性アシネトバクター感染症	-	-	-	-	1

表2 全数把握対象感染症 性・年齢階級別患者報告数 -2024年-（報告のあった疾患）
（男女計）

類型	疾患名	総数	0歳	1～4	5～9	10～14	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80～89	90歳～
2 類	結核	291	5	-	-	1	6	54	23	13	21	29	45	59	35
3 類	腸管出血性大腸菌感染症	76	-	5	3	1	6	11	6	13	18	9	2	2	-
4 類	E型肝炎	4	-	-	-	-	-	-	1	2	1	-	-	-	-
	A型肝炎	3	-	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-	-	-
	つつが虫病	22	-	-	-	-	-	-	-	1	3	1	10	4	3
	デング熱	3	-	-	-	-	-	1	-	-	2	-	-	-	-
	レジオネラ症	39	-	-	-	-	-	-	-	1	5	7	16	9	1
5 類	アメーバ赤痢	5	-	-	-	-	-	-	-	1	2	1	1	-	-
	ウイルス性肝炎	2	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-
	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	19	-	-	-	-	-	-	-	-	1	4	5	6	3
	急性弛緩性麻痺	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	急性脳炎	13	-	3	3	2	-	-	-	1	-	1	2	-	1
	クロイツフェルト・ヤコブ病	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	-
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	27	1	1	-	-	-	1	-	-	2	5	9	6	2
	後天性免疫不全症候群（HIV感染症を含む）	16	-	-	-	-	-	3	6	4	1	-	1	1	-
	ジアルジア症	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	10	-	1	-	-	-	1	-	-	-	1	3	3	1
	侵襲性髄膜炎菌感染症	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	侵襲性肺炎球菌感染症	41	-	3	-	-	-	1	-	2	2	9	13	5	6
	水痘（入院例）	13	1	-	1	2	1	1	-	-	1	1	2	2	1
	梅毒	141	-	-	-	-	2	40	35	22	25	13	3	1	-
	播種性クリプトコックス症	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-
	破傷風	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
	百日咳	10	-	2	2	2	2	2	-	-	-	-	-	-	-
	風しん	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
	麻しん	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
	薬剤耐性アシネトバクター感染症	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-

表2（続き） 全数把握対象感染症 性・年齢階級別患者報告数 -2024年-（報告のあった疾患）

（男性）

類型	疾患名	総数	0歳	1～4	5～9	10～14	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80～89	90歳～
2 類	結核	154	2	-	-	-	3	25	8	6	10	17	36	31	16
3 類	腸管出血性大腸菌感染症	30	-	3	2	1	4	3	3	3	7	4	-	-	-
4 類	E型肝炎	3	-	-	-	-	-	-	-	2	1	-	-	-	-
	A型肝炎	2	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-
	つつが虫病	12	-	-	-	-	-	-	-	1	2	1	4	3	1
	デング熱	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
	レジオネラ症	34	-	-	-	-	-	-	-	1	5	6	15	7	-
5 類	アメーバ赤痢	4	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1	1	-	-
	ウイルス性肝炎	2	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-
	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	10	-	-	-	-	-	-	-	-	1	4	3	2	-
	急性弛緩性麻痺	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	急性脳炎	9	-	1	2	2	-	-	-	1	-	-	2	-	1
	クロイツフェルト・ヤコブ病	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	15	-	-	-	-	-	1	-	-	2	3	5	3	1
	後天性免疫不全症候群（HIV感染症を含む）	16	-	-	-	-	-	3	6	4	1	-	1	1	-
	ジアルジア症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	6	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	1	2	1
	侵襲性髄膜炎菌感染症	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	侵襲性肺炎球菌感染症	29	-	3	-	-	-	1	-	2	1	8	10	4	-
	水痘（入院例）	11	1	-	-	1	1	1	-	-	1	1	2	2	1
	梅毒	96	-	-	-	-	1	20	28	17	15	12	2	1	-
	播種性クリプトコックス症	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-
	破傷風	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	百日咳	3	-	1	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
	風しん	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
	麻しん	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	薬剤耐性アシネトバクター感染症	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-

（女性）

類型	疾患名	総数	0歳	1～4	5～9	10～14	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80～89	90歳～
2 類	結核	137	3	-	-	1	3	29	15	7	11	12	9	28	19
3 類	腸管出血性大腸菌感染症	46	-	2	1	-	2	8	3	10	11	5	2	2	-
4 類	E型肝炎	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
	A型肝炎	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
	つつが虫病	10	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	6	1	2
	デング熱	2	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
	レジオネラ症	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	2	1
5 類	アメーバ赤痢	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
	ウイルス性肝炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	4	3
	急性弛緩性麻痺	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	急性脳炎	4	-	2	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
	クロイツフェルト・ヤコブ病	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	12	1	1	-	-	-	-	-	-	-	2	4	3	1
	後天性免疫不全症候群（HIV感染症を含む）	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ジアルジア症	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	1	-
	侵襲性髄膜炎菌感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	侵襲性肺炎球菌感染症	12	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	3	1	6
	水痘（入院例）	2	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	梅毒	45	-	-	-	-	1	20	7	5	10	1	1	-	-
	播種性クリプトコックス症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	破傷風	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
	百日咳	7	-	1	2	2	-	2	-	-	-	-	-	-	-
	風しん	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	麻しん	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
	薬剤耐性アシネトバクター感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

表3 全数把握対象感染症 保健所別患者報告数 -2024年- (報告のあった疾患)

類型	疾患名	総数	岐阜市	岐阜	西濃	関	可茂	東濃	恵那	飛騨
2 類	結核	291	55	71	58	21	21	36	17	12
3 類	腸管出血性大腸菌感染症	76	10	12	30	2	5	4	-	13
4 類	E型肝炎	4	1	1	2	-	-	-	-	-
	A型肝炎	3	2	-	1	-	-	-	-	-
	つつが虫病	22	4	-	4	7	-	1	-	6
	デング熱	3	2	-	1	-	-	-	-	-
	レジオネラ症	39	4	8	7	2	2	6	1	9
5 類	アメーバ赤痢	5	1	-	-	-	1	2	1	-
	ウイルス性肝炎	2	2	-	-	-	-	-	-	-
	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染	19	3	1	1	1	7	1	-	5
	急性弛緩性麻痺	1	1	-	-	-	-	-	-	-
	急性脳炎	13	4	-	4	-	-	4	-	1
	クロイツフェルト・ヤコブ病	3	-	-	-	-	-	3	-	-
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	27	7	-	12	2	3	2	-	1
	後天性免疫不全症候群（H I V 感染症）	16	12	-	1	-	2	1	-	-
	ジアルジア症	1	-	-	-	-	1	-	-	-
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	10	2	2	1	1	-	1	3	-
	侵襲性髄膜炎菌感染症	1	-	-	-	-	-	-	1	-
	侵襲性肺炎球菌感染症	41	13	4	9	3	2	3	3	4
	水痘（入院例）	13	9	2	-	1	1	-	-	-
	梅毒	141	57	24	23	4	11	13	-	9
	播種性クリプトコックス症	2	-	-	-	-	-	2	-	-
	破傷風	1	-	-	-	1	-	-	-	-
	百日咳	10	2	4	1	-	2	1	-	-
	風しん	1	-	1	-	-	-	-	-	-
	麻しん	1	-	-	-	-	1	-	-	-
	薬剤耐性アシネトバクター感染症	1	-	-	1	-	-	-	-	-

表4-1 定点把握対象感染症 週別患者報告数・定点当たり報告数 -2024年- (インフルエンザ／COVID-19定点・小児科定点)

インフルエンザ／COVID-19定点							小児科定点						
			インフルエンザ		COVID-19			R S ウイルス 感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レン サ球菌咽頭炎	
週	期間	定点数	報告数	定点当	報告数	定点当	定点数	報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当
1	1/1～1/7	87	1,811	20.82	1,325	15.23	53	3	0.06	55	1.04	27	0.51
2	1/8～1/14	87	1,244	14.30	1,243	14.29	53	2	0.04	55	1.04	55	1.04
3	1/15～1/21	87	1,251	14.38	1,405	16.15	53	2	0.04	54	1.02	99	1.87
4	1/22～1/28	87	1,076	12.37	1,418	16.30	53	3	0.06	38	0.72	135	2.55
5	1/29～2/4	87	920	10.57	1,538	17.68	53	6	0.11	41	0.77	122	2.30
6	2/5～2/11	87	1,070	12.30	1,479	17.00	53	15	0.28	29	0.55	129	2.43
7	2/12～2/18	87	1,045	12.01	1,319	15.16	53	9	0.17	19	0.36	115	2.17
8	2/19～2/25	87	875	10.06	947	10.89	53	10	0.19	15	0.28	127	2.40
9	2/26～3/3	87	780	8.97	722	8.30	53	16	0.30	24	0.45	121	2.28
10	3/4～3/10	87	836	9.61	730	8.39	53	13	0.25	23	0.43	145	2.74
11	3/11～3/17	87	1,083	12.45	740	8.51	53	14	0.26	16	0.30	165	3.11
12	3/18～3/24	87	907	10.43	666	7.66	53	19	0.36	11	0.21	140	2.64
13	3/25～3/31	85	783	9.00	679	7.80	51	42	0.79	18	0.34	134	2.53
14	4/1～4/7	87	377	4.33	511	5.87	53	54	1.02	13	0.25	128	2.42
15	4/8～4/14	87	157	1.80	412	4.74	53	55	1.04	11	0.21	141	2.66
16	4/15～4/21	87	100	1.15	323	3.71	53	68	1.28	21	0.40	173	3.26
17	4/22～4/28	87	55	0.63	301	3.46	53	65	1.23	15	0.28	188	3.55
18	4/29～5/5	87	18	0.21	233	2.68	53	53	1.00	8	0.15	127	2.40
19	5/6～5/12	87	18	0.21	293	3.37	53	79	1.49	6	0.11	161	3.04
20	5/13～5/19	87	12	0.14	269	3.09	53	98	1.85	17	0.32	194	3.66
21	5/20～5/26	87	16	0.18	254	2.92	53	100	1.89	25	0.47	195	3.68
22	5/27～6/2	87	11	0.13	254	2.92	53	110	2.08	21	0.40	198	3.74
23	6/3～6/9	87	7	0.08	283	3.25	53	82	1.55	14	0.26	189	3.57
24	6/10～6/16	87	6	0.07	277	3.18	53	71	1.34	24	0.45	175	3.30
25	6/17～6/23	87	4	0.05	381	4.38	53	62	1.17	20	0.38	170	3.21
26	6/24～6/30	87	3	0.03	376	4.32	53	63	1.19	17	0.32	150	2.83
27	7/1～7/7	87	3	0.03	657	7.55	53	72	1.36	18	0.34	126	2.38
28	7/8～7/14	87	6	0.07	1,005	11.55	53	48	0.91	8	0.15	108	2.04
29	7/15～7/21	87	11	0.13	1,518	17.45	53	54	1.02	9	0.17	97	1.83
30	7/22～7/28	87	6	0.07	1,607	18.47	53	57	1.08	9	0.17	72	1.36
31	7/29～8/4	87	15	0.17	1,575	18.10	53	47	0.89	4	0.08	61	1.15
32	8/5～8/11	87	11	0.13	1,286	14.78	53	46	0.87	3	0.06	68	1.28
33	8/12～8/18	87	15	0.17	1,519	17.46	53	23	0.43	4	0.08	35	0.66
34	8/19～8/25	87	15	0.17	978	11.24	53	18	0.34	5	0.09	64	1.21
35	8/26～9/1	87	32	0.37	821	9.44	53	15	0.28	6	0.11	48	0.91
36	9/2～9/8	87	43	0.49	707	8.13	53	29	0.55	7	0.13	84	1.58
37	9/9～9/15	87	61	0.70	576	6.62	53	57	1.08	13	0.25	43	0.81
38	9/16～9/22	87	55	0.63	481	5.53	53	26	0.49	1	0.02	48	0.91
39	9/23～9/29	87	67	0.77	400	4.60	53	26	0.49	4	0.08	53	1.00
40	9/30～10/6	87	81	0.93	302	3.47	53	11	0.21	3	0.06	50	0.94
41	10/7～10/13	87	111	1.28	248	2.85	53	5	0.09	4	0.08	50	0.94
42	10/14～10/20	87	60	0.69	222	2.55	53	6	0.11	3	0.06	45	0.85
43	10/21～10/27	87	36	0.41	203	2.33	53	5	0.09	1	0.02	70	1.32
44	10/28～11/3	87	63	0.72	161	1.85	53	10	0.19	7	0.13	69	1.30
45	11/4～11/10	87	79	0.91	121	1.39	53	5	0.09	5	0.09	56	1.06
46	11/11～11/17	87	132	1.52	223	2.56	53	8	0.15	3	0.06	74	1.40
47	11/18～11/24	87	176	2.02	179	2.06	53	16	0.30	11	0.21	58	1.09
48	11/25～12/1	87	482	5.54	275	3.16	53	15	0.28	15	0.28	75	1.42
49	12/2～12/8	87	917	10.54	390	4.48	53	3	0.06	9	0.17	95	1.79
50	12/9～12/15	87	1,806	20.76	428	4.92	53	10	0.19	11	0.21	76	1.43
51	12/16～12/22	87	3,463	39.80	635	7.30	53	16	0.30	13	0.25	74	1.40
52	12/23～12/29	87	4,374	50.28	714	8.21	53	11	0.21	10	0.19	68	1.28
総数		-	26,585	305.57	35,609	409.30	-	1,753	33.08	796	15.02	5,470	103.21
週平均		-	511.25	5.88	684.79	7.87	-	33.71	0.64	15.31	0.29	105.19	1.98

表4-2 定点把握対象感染症 週別患者報告数・定点当たり報告数 -2024年- (小児科定点)

小児科定点			感染性胃腸炎		水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん	
週	期間	定点数	報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当
1	1/1～1/7	53	73	1.38	-	-	4	0.08	1	0.02	4	0.08
2	1/8～1/14	53	189	3.57	4	0.08	4	0.08	-	-	10	0.19
3	1/15～1/21	53	270	5.09	2	0.04	3	0.06	-	-	20	0.38
4	1/22～1/28	53	227	4.28	2	0.04	2	0.04	-	-	12	0.23
5	1/29～2/4	53	263	4.96	2	0.04	1	0.02	-	-	9	0.17
6	2/5～2/11	53	235	4.43	4	0.08	3	0.06	-	-	12	0.23
7	2/12～2/18	53	241	4.55	1	0.02	6	0.11	-	-	13	0.25
8	2/19～2/25	53	219	4.13	2	0.04	3	0.06	-	-	10	0.19
9	2/26～3/3	53	197	3.72	3	0.06	16	0.30	1	0.02	6	0.11
10	3/4～3/10	53	201	3.79	1	0.02	8	0.15	1	0.02	10	0.19
11	3/11～3/17	53	210	3.96	5	0.09	4	0.08	-	-	17	0.32
12	3/18～3/24	53	166	3.13	3	0.06	5	0.09	1	0.02	8	0.15
13	3/25～3/31	51	158	2.98	1	0.02	4	0.08	-	-	10	0.19
14	4/1～4/7	53	135	2.55	2	0.04	4	0.08	-	-	7	0.13
15	4/8～4/14	53	125	2.36	1	0.02	6	0.11	-	-	11	0.21
16	4/15～4/21	53	142	2.68	4	0.08	8	0.15	-	-	11	0.21
17	4/22～4/28	53	161	3.04	5	0.09	10	0.19	-	-	12	0.23
18	4/29～5/5	53	76	1.43	3	0.06	8	0.15	1	0.02	7	0.13
19	5/6～5/12	53	110	2.08	2	0.04	17	0.32	-	-	14	0.26
20	5/13～5/19	53	131	2.47	5	0.09	22	0.42	-	-	10	0.19
21	5/20～5/26	53	155	2.92	5	0.09	49	0.92	-	-	14	0.26
22	5/27～6/2	53	142	2.68	4	0.08	109	2.06	-	-	18	0.34
23	6/3～6/9	53	148	2.79	6	0.11	185	3.49	-	-	9	0.17
24	6/10～6/16	53	163	3.08	5	0.09	300	5.66	2	0.04	13	0.25
25	6/17～6/23	53	135	2.55	3	0.06	458	8.64	2	0.04	13	0.25
26	6/24～6/30	53	141	2.66	6	0.11	595	11.23	-	-	19	0.36
27	7/1～7/7	53	113	2.13	6	0.11	729	13.75	-	-	11	0.21
28	7/8～7/14	53	92	1.74	4	0.08	653	12.32	1	0.02	11	0.21
29	7/15～7/21	53	71	1.34	6	0.11	473	8.92	-	-	7	0.13
30	7/22～7/28	53	86	1.62	1	0.02	478	9.02	-	-	11	0.21
31	7/29～8/4	53	102	1.92	2	0.04	365	6.89	1	0.02	13	0.25
32	8/5～8/11	53	97	1.83	3	0.06	351	6.62	-	-	12	0.23
33	8/12～8/18	53	40	0.75	4	0.08	191	3.60	2	0.04	5	0.09
34	8/19～8/25	53	92	1.74	2	0.04	210	3.96	-	-	12	0.23
35	8/26～9/1	53	75	1.42	4	0.08	321	6.06	-	-	14	0.26
36	9/2～9/8	53	98	1.85	4	0.08	490	9.25	-	-	11	0.21
37	9/9～9/15	53	106	2.00	7	0.13	443	8.36	-	-	10	0.19
38	9/16～9/22	53	92	1.74	3	0.06	411	7.75	-	-	11	0.21
39	9/23～9/29	53	96	1.81	1	0.02	385	7.26	-	-	7	0.13
40	9/30～10/6	53	127	2.40	5	0.09	407	7.68	-	-	12	0.23
41	10/7～10/13	53	94	1.77	5	0.09	407	7.68	-	-	6	0.11
42	10/14～10/20	53	85	1.60	10	0.19	302	5.70	2	0.04	10	0.19
43	10/21～10/27	53	124	2.34	4	0.08	235	4.43	-	-	16	0.30
44	10/28～11/3	53	113	2.13	8	0.15	190	3.58	-	-	9	0.17
45	11/4～11/10	53	114	2.15	4	0.08	109	2.06	2	0.04	14	0.26
46	11/11～11/17	53	128	2.42	2	0.04	88	1.66	2	0.04	10	0.19
47	11/18～11/24	53	151	2.85	4	0.08	81	1.53	-	-	7	0.13
48	11/25～12/1	53	162	3.06	4	0.08	51	0.96	-	-	14	0.26
49	12/2～12/8	53	197	3.72	6	0.11	53	1.00	4	0.08	5	0.09
50	12/9～12/15	53	219	4.13	3	0.06	19	0.36	1	0.02	13	0.25
51	12/16～12/22	53	247	4.66	7	0.13	12	0.23	1	0.02	5	0.09
52	12/23～12/29	53	220	4.15	5	0.09	10	0.19	-	-	5	0.09
総数		-	7,554	142.53	195	3.68	9,298	175.43	25	0.47	560	10.57
週平均		-	145.27	2.74	3.75	0.07	178.81	3.37	0.48	0.01	10.77	0.20

表4-3 定点把握対象感染症 週別患者報告数・定点当たり報告数 -2024年- (小児科定点・眼科定点)

小児科定点							眼科定点					
			ヘルパンギーナ		流行性 耳下腺炎			急性出血性 結膜炎		流行性 角結膜炎		
週	期間	定点数	報告数	定点当	報告数	定点当	定点数	報告数	定点当	報告数	定点当	
1	1/1～1/7	53	-	-	1	0.02	11	-	-	2	0.18	
2	1/8～1/14	53	1	0.02	1	0.02	11	-	-	5	0.45	
3	1/15～1/21	53	2	0.04	3	0.06	11	-	-	3	0.27	
4	1/22～1/28	53	-	-	-	-	11	-	-	1	0.09	
5	1/29～2/4	53	1	0.02	-	-	11	-	-	4	0.36	
6	2/5～2/11	53	-	-	-	-	11	-	-	1	0.09	
7	2/12～2/18	53	3	0.06	-	-	11	-	-	1	0.09	
8	2/19～2/25	53	2	0.04	1	0.02	11	-	-	-	-	
9	2/26～3/3	53	-	-	1	0.02	11	-	-	2	0.18	
10	3/4～3/10	53	1	0.02	-	-	11	-	-	-	-	
11	3/11～3/17	53	-	-	1	0.02	11	-	-	2	0.18	
12	3/18～3/24	53	2	0.04	5	0.09	11	-	-	-	-	
13	3/25～3/31	51	1	0.02	1	0.02	11	-	-	2	0.18	
14	4/1～4/7	53	-	-	1	0.02	11	-	-	-	-	
15	4/8～4/14	53	-	-	-	-	11	-	-	1	0.09	
16	4/15～4/21	53	-	-	3	0.06	11	-	-	2	0.18	
17	4/22～4/28	53	1	0.02	1	0.02	11	-	-	-	-	
18	4/29～5/5	53	-	-	2	0.04	11	-	-	2	0.18	
19	5/6～5/12	53	4	0.08	-	-	11	-	-	1	0.09	
20	5/13～5/19	53	5	0.09	4	0.08	11	-	-	3	0.27	
21	5/20～5/26	53	7	0.13	2	0.04	11	-	-	-	-	
22	5/27～6/2	53	10	0.19	3	0.06	11	-	-	3	0.27	
23	6/3～6/9	53	20	0.38	5	0.09	11	-	-	2	0.18	
24	6/10～6/16	53	24	0.45	4	0.08	11	-	-	3	0.27	
25	6/17～6/23	53	54	1.02	3	0.06	11	-	-	4	0.36	
26	6/24～6/30	53	72	1.36	2	0.04	11	-	-	-	-	
27	7/1～7/7	53	70	1.32	1	0.02	11	-	-	-	-	
28	7/8～7/14	53	72	1.36	-	-	11	-	-	3	0.27	
29	7/15～7/21	53	64	1.21	2	0.04	11	-	-	1	0.09	
30	7/22～7/28	53	86	1.62	2	0.04	11	-	-	1	0.09	
31	7/29～8/4	53	69	1.30	1	0.02	11	-	-	-	-	
32	8/5～8/11	53	36	0.68	1	0.02	11	-	-	7	0.64	
33	8/12～8/18	53	16	0.30	1	0.02	11	-	-	5	0.45	
34	8/19～8/25	53	11	0.21	1	0.02	11	-	-	9	0.82	
35	8/26～9/1	53	16	0.30	2	0.04	11	-	-	15	1.36	
36	9/2～9/8	53	9	0.17	6	0.11	11	-	-	3	0.27	
37	9/9～9/15	53	7	0.13	1	0.02	11	-	-	16	1.45	
38	9/16～9/22	53	13	0.25	1	0.02	11	-	-	6	0.55	
39	9/23～9/29	53	9	0.17	3	0.06	11	-	-	6	0.55	
40	9/30～10/6	53	9	0.17	2	0.04	11	-	-	6	0.55	
41	10/7～10/13	53	6	0.11	1	0.02	11	-	-	4	0.36	
42	10/14～10/20	53	1	0.02	2	0.04	11	-	-	3	0.27	
43	10/21～10/27	53	4	0.08	3	0.06	11	-	-	2	0.18	
44	10/28～11/3	53	3	0.06	2	0.04	11	-	-	8	0.73	
45	11/4～11/10	53	1	0.02	2	0.04	11	-	-	4	0.36	
46	11/11～11/17	53	-	-	-	-	11	-	-	1	0.09	
47	11/18～11/24	53	2	0.04	1	0.02	11	-	-	1	0.09	
48	11/25～12/1	53	-	-	1	0.02	11	-	-	-	-	
49	12/2～12/8	53	-	-	-	-	11	-	-	3	0.27	
50	12/9～12/15	53	2	0.04	-	-	11	-	-	-	-	
51	12/16～12/22	53	-	-	-	-	11	-	-	-	-	
52	12/23～12/29	53	-	-	1	0.02	11	1	0.09	-	-	
総数		-	716	13.51	81	1.53	-	1	0.09	148	13.45	
週平均		-	13.77	0.26	1.56	0.03	-	0.02	0.00	2.85	0.26	

表4-4 定点把握対象感染症 週別患者報告数・定点当たり報告数 -2024年- (基幹定点)

基幹定点 (週報)			細菌性髄膜炎		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎		感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	
週	期間	定点数	報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当
1	1/1～1/7	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2	1/8～1/14	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3	1/15～1/21	5	-	-	-	-	2	0.40	-	-	1	0.20
4	1/22～1/28	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
5	1/29～2/4	5	-	-	1	0.20	-	-	-	-	-	-
6	2/5～2/11	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
7	2/12～2/18	5	-	-	-	-	1	0.20	-	-	-	-
8	2/19～2/25	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
9	2/26～3/3	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10	3/4～3/10	5	-	-	1	0.20	-	-	-	-	-	-
11	3/11～3/17	5	-	-	-	-	1	0.20	-	-	-	-
12	3/18～3/24	5	-	-	-	-	1	0.20	-	-	-	-
13	3/25～3/31	5	1	0.20	-	-	1	0.20	-	-	-	-
14	4/1～4/7	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
15	4/8～4/14	5	-	-	2	0.40	1	0.20	-	-	-	-
16	4/15～4/21	5	-	-	-	-	1	0.20	-	-	1	0.20
17	4/22～4/28	5	-	-	1	0.20	2	0.40	-	-	-	-
18	4/29～5/5	5	-	-	1	0.20	-	-	-	-	-	-
19	5/6～5/12	5	-	-	-	-	1	0.20	-	-	-	-
20	5/13～5/19	5	-	-	-	-	2	0.40	-	-	-	-
21	5/20～5/26	5	1	0.20	-	-	3	0.60	-	-	-	-
22	5/27～6/2	5	-	-	-	-	1	0.20	-	-	-	-
23	6/3～6/9	5	-	-	-	-	2	0.40	-	-	-	-
24	6/10～6/16	5	-	-	1	0.20	1	0.20	-	-	-	-
25	6/17～6/23	5	-	-	-	-	6	1.20	-	-	1	0.20
26	6/24～6/30	5	1	0.20	1	0.20	3	0.60	-	-	-	-
27	7/1～7/7	5	-	-	-	-	2	0.40	-	-	-	-
28	7/8～7/14	5	1	0.20	-	-	8	1.60	-	-	-	-
29	7/15～7/21	5	-	-	2	0.40	9	1.80	-	-	-	-
30	7/22～7/28	5	2	0.40	1	0.20	6	1.20	-	-	-	-
31	7/29～8/4	5	-	-	-	-	5	1.00	-	-	-	-
32	8/5～8/11	5	-	-	1	0.20	16	3.20	-	-	-	-
33	8/12～8/18	5	-	-	2	0.40	17	3.40	-	-	-	-
34	8/19～8/25	5	-	-	-	-	14	2.80	-	-	-	-
35	8/26～9/1	5	-	-	-	-	11	2.20	-	-	-	-
36	9/2～9/8	5	1	0.20	2	0.40	12	2.40	-	-	-	-
37	9/9～9/15	5	-	-	1	0.20	7	1.40	-	-	-	-
38	9/16～9/22	5	-	-	2	0.40	14	2.80	-	-	-	-
39	9/23～9/29	5	-	-	1	0.20	17	3.40	-	-	-	-
40	9/30～10/6	5	-	-	1	0.20	12	2.40	-	-	-	-
41	10/7～10/13	5	-	-	1	0.20	7	1.40	-	-	-	-
42	10/14～10/20	5	-	-	-	-	12	2.40	-	-	-	-
43	10/21～10/27	5	-	-	1	0.20	15	3.00	-	-	-	-
44	10/28～11/3	5	-	-	-	-	23	4.60	-	-	-	-
45	11/4～11/10	5	-	-	1	0.20	12	2.40	-	-	-	-
46	11/11～11/17	5	-	-	1	0.20	21	4.20	-	-	-	-
47	11/18～11/24	5	-	-	-	-	17	3.40	-	-	-	-
48	11/25～12/1	5	-	-	-	-	14	2.80	-	-	-	-
49	12/2～12/8	5	-	-	1	0.20	15	3.00	-	-	-	-
50	12/9～12/15	5	-	-	-	-	12	2.40	-	-	-	-
51	12/16～12/22	5	-	-	-	-	10	2.00	-	-	-	-
52	12/23～12/29	5	-	-	2	0.40	7	1.40	-	-	-	-
総数		-	7	1.40	28	5.60	344	68.80	0	0.00	3	0.60
週平均		-	0.13	0.03	0.54	0.11	6.62	1.32	-	0.00	0.06	0.01

表4-5 定点把握対象感染症 月別患者報告数・定点当たり報告数 -2024年- (基幹定点・性感染症定点)

基幹定点(月報)							
		メチシリン耐性 黄色ブドウ球菌 感染症		ペニシリン耐性 肺炎球菌 感染症		薬剤耐性緑膿菌 感染症	
月	定点数	報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当
1	5	14	2.80	3	0.60	-	-
2	5	13	3.25	2	0.50	-	-
3	5	26	5.20	3	0.60	-	-
4	5	21	4.20	5	1.00	-	-
5	5	23	4.60	7	1.40	-	-
6	5	17	3.40	2	0.40	-	-
7	5	11	2.20	2	0.40	-	-
8	5	15	3.00	2	0.40	-	-
9	5	12	2.40	1	0.20	-	-
10	5	11	2.20	4	0.80	-	-
11	5	16	3.20	4	0.80	-	-
12	5	12	2.40	6	1.20	-	-
総数		191	38.85	41	8.34	0	-
月平均		15.92	3.24	3.42	0.69	-	-

性感染症定点													
		性器クラミジア感染症						性器ヘルペスウイルス感染症					
		男女計		男		女		男女計		男		女	
月	定点数	報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当
1	15	28	1.87	11	0.73	17	1.13	3	0.20	2	0.13	1	0.07
2	15	15	1.00	5	0.33	10	0.67	3	0.20	1	0.07	2	0.13
3	15	28	1.87	10	0.67	18	1.20	7	0.47	4	0.27	3	0.20
4	15	26	1.73	5	0.33	21	1.40	5	0.33	2	0.13	3	0.20
5	15	27	1.80	9	0.60	18	1.20	2	0.13	1	0.07	1	0.07
6	15	24	1.60	4	0.27	20	1.33	4	0.27	2	0.13	2	0.13
7	15	25	1.67	8	0.53	17	1.13	3	0.20	2	0.13	1	0.07
8	15	26	1.73	6	0.40	20	1.33	7	0.47	3	0.20	4	0.27
9	15	31	2.07	11	0.73	20	1.33	8	0.53	3	0.20	5	0.33
10	15	28	1.87	8	0.53	20	1.33	5	0.33	2	0.13	3	0.20
11	15	20	1.33	8	0.53	12	0.80	3	0.20	1	0.07	2	0.13
12	15	17	1.13	5	0.33	12	0.80	4	0.27	4	0.27	-	-
総数		295	19.67	90	6.00	205	13.67	54	3.60	27	1.80	27	1.80
月平均		24.58	1.64	7.50	0.50	17.08	1.14	4.50	0.30	2.25	0.15	2.25	0.15

性感染症定点													
		尖圭コンジローマ						淋菌感染症					
		男女計		男		女		男女計		男		女	
月	定点数	報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当
1	15	6	0.40	6	0.40	-	-	10	0.67	6	0.40	4	0.27
2	15	7	0.47	7	0.47	-	-	4	0.27	3	0.20	1	0.07
3	15	5	0.33	4	0.27	1	0.07	1	0.07	1	0.07	-	-
4	15	4	0.27	4	0.27	-	-	3	0.20	3	0.20	-	-
5	15	8	0.53	7	0.47	1	0.07	5	0.33	3	0.20	2	0.13
6	15	7	0.47	7	0.47	-	-	3	0.20	1	0.07	2	0.13
7	15	6	0.40	5	0.33	1	0.07	3	0.20	3	0.20	-	-
8	15	5	0.33	5	0.33	-	-	5	0.33	5	0.33	-	-
9	15	10	0.67	6	0.40	4	0.27	8	0.53	5	0.33	3	0.20
10	15	4	0.27	4	0.27	-	-	7	0.47	5	0.33	2	0.13
11	15	4	0.27	3	0.20	1	0.07	3	0.20	3	0.20	-	-
12	15	3	0.20	3	0.20	-	-	3	0.20	2	0.13	1	0.07
総数		69	4.60	61	4.07	8	0.53	55	3.67	40	2.67	15	1.00
月平均		5.75	0.38	5.08	0.34	0.67	0.04	4.58	0.31	3.33	0.22	1.25	0.08

表5-1 定点把握対象感染症 年齢階級別患者報告数・定点当たり報告数 -2024年- (インフルエンザ／COVID-19定点・小児科定点・眼科定点・基幹定点)

インフルエンザ／COVID-19定点	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80歳～	
インフルエンザ	26,585	100	181	516	569	675	933	1,128	1,211	1,290	1,355	1,307	4,747	2,127	1,815	1,968	2,104	1,788	1,074	866	831	
	305.57	1.15	2.08	5.93	6.54	7.76	10.72	12.97	13.92	14.83	15.57	15.02	54.56	24.45	20.86	22.62	24.18	20.55	12.34	9.95	9.55	
COVID-19	35,609	293	415	619	377	325	334	322	303	322	310	338	1,793	1,542	3,229	3,170	3,513	4,315	3,602	4,654	5,833	
	409.30	3.37	4.77	7.11	4.33	3.74	3.84	3.70	3.48	3.70	3.56	3.89	20.61	17.72	37.11	36.44	40.38	49.60	41.40	53.49	67.05	
小児科定点	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20歳～							
R S ウイルス感染症	1,753	291	264	539	311	200	93	34	5	2	3	1	7	-	3							
	33.08	5.49	4.98	10.17	5.87	3.77	1.75	0.64	0.09	0.04	0.06	0.02	0.13	-	0.06							
咽頭結膜熱	796	9	33	158	109	104	116	85	64	37	31	13	12	-	25							
	15.02	0.17	0.62	2.98	2.06	1.96	2.19	1.60	1.21	0.70	0.58	0.25	0.23	-	0.47							
A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎	5,470	6	19	171	299	558	702	760	712	603	430	298	536	68	308							
	103.21	0.11	0.36	3.23	5.64	10.53	13.25	14.34	13.43	11.38	8.11	5.62	10.11	1.28	5.81							
感染性胃腸炎	7,554	60	358	888	815	797	804	717	630	464	388	341	690	140	462							
	142.53	1.13	6.75	16.75	15.38	15.04	15.17	13.53	11.89	8.75	7.32	6.43	13.02	2.64	8.72							
水痘	195	2	4	19	9	17	19	22	19	17	18	14	31	2	2							
	3.68	0.04	0.08	0.36	0.17	0.32	0.36	0.42	0.36	0.32	0.34	0.26	0.58	0.04	0.04							
手足口病	9,298	73	432	2,050	1,487	1,340	1,274	975	579	362	241	152	231	30	72							
	175.43	1.38	8.15	38.68	28.06	25.28	24.04	18.40	10.92	6.83	4.55	2.87	4.36	0.57	1.36							
伝染性紅斑	25	-	2	4	-	4	3	3	-	4	-	2	2	1	-							
	0.47	-	0.04	0.08	-	0.08	0.06	0.06	-	0.08	-	0.04	0.04	0.02	-							
突発性発しん	560	4	149	291	86	21	4	2	2	1	-	-	-	-	-							
	10.57	0.08	2.81	5.49	1.62	0.40	0.08	0.04	0.04	0.02	-	-	-	-	-							
ヘルパンギーナ	716	4	46	129	131	134	97	74	46	17	17	8	10	1	2							
	13.51	0.08	0.87	2.43	2.47	2.53	1.83	1.40	0.87	0.32	0.32	0.15	0.19	0.02	0.04							
流行性耳下腺炎	81	-	-	2	4	6	12	11	9	6	12	3	16	-	-							
	1.53	-	-	0.04	0.08	0.11	0.23	0.21	0.17	0.11	0.23	0.06	0.30	-	-							
眼科定点	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70歳～		
急性出血性結膜炎	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-		
	0.09	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.09	-	-	-	-		
流行性角結膜炎	148	-	1	1	2	5	3	6	6	7	1	-	4	2	13	31	28	13	8	17		
	13.45	-	0.09	0.09	0.18	0.45	0.27	0.55	0.55	0.64	0.09	-	0.36	0.18	1.18	2.82	2.55	1.18	0.73	1.55		
基幹定点（週報）	総数	0歳	1～4	5～9	10～14	15～19	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70歳～					
細菌性髄膜炎	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	2	3					
	1.40	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.20	0.20	-	-	-	0.40	0.60					
無菌性髄膜炎	28	7	1	1	-	-	-	2	-	2	-	-	2	2	3	2	6					
	5.60	1.40	0.20	0.20	-	-	-	0.40	-	0.40	-	-	0.40	0.40	0.60	0.40	1.20					
マイコプラズマ肺炎	344	3	35	113	153	21	5	2	1	3	1	1	-	-	-	2	4					
	68.80	0.60	7.00	22.60	30.60	4.20	1.00	0.40	0.20	0.60	0.20	0.20	-	-	-	0.40	0.80					
クラミジア肺炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
感染性胃腸炎（ロタウイルス）	3	-	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
	0.60	-	0.20	0.20	0.20	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					

※ 上段：報告数、下段：定点当り報告数

表5-2 定点把握対象感染症 年齢階級別患者報告数・定点当たり報告数 -2024年- (基幹定点・性感染症定点)

基幹定点 (月報)	総数	0歳	1～4	5～9	10～14	15～19	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70歳～
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	191 38.85	1 0.20	4 0.81	1 0.20	2 0.41	6 1.22	- -	1 0.20	2 0.41	- -	4 0.81	4 0.81	9 1.83	11 2.24	7 1.42	14 2.85	125 25.42
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	41 8.34	5 1.02	13 2.64	3 0.61	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	4 0.81	16 3.25
薬剤耐性緑膿菌感染症	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -

性感染症定点		総数	0歳	1～4	5～9	10～14	15～19	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70歳～
性器クラミジア感染症	男女計	295 19.67	- -	- -	- -	1 0.07	29 1.93	92 6.13	61 4.07	55 3.67	23 1.53	10 0.67	5 0.33	11 0.73	3 0.20	5 0.33	- -	- -
	男	90 6.00	- -	- -	- -	- -	6 0.40	28 1.87	13 0.87	20 1.33	9 0.60	3 0.20	2 0.13	5 0.33	2 0.13	2 0.13	- -	- -
	女	205 13.67	- -	- -	- -	1 0.07	23 1.53	64 4.27	48 3.20	35 2.33	14 0.93	7 0.47	3 0.20	6 0.40	1 0.07	3 0.20	- -	- -
性器ヘルペスウイルス感染症	男女計	54 3.60	- -	- -	- -	- -	1 0.07	8 0.53	12 0.80	9 0.60	6 0.40	6 0.40	4 0.27	3 0.20	1 0.07	- -	2 0.13	2 0.13
	男	27 1.80	- -	- -	- -	- -	1 0.07	4 0.27	6 0.40	5 0.33	3 0.20	3 0.20	3 0.20	1 0.07	1 0.07	- -	- -	- -
	女	27 1.80	- -	- -	- -	- -	- -	4 0.27	6 0.40	4 0.27	3 0.20	3 0.20	1 0.07	2 0.13	- -	- -	2 0.13	2 0.13
尖圭コンジローマ	男女計	69 4.60	- -	- -	- -	- -	1 0.07	9 0.60	7 0.47	15 1.00	10 0.67	13 0.87	6 0.40	5 0.33	1 0.07	1 0.07	1 0.07	- -
	男	61 4.07	- -	- -	- -	- -	- -	6 0.40	7 0.47	14 0.93	10 0.67	12 0.80	6 0.40	4 0.27	- -	1 0.07	1 0.07	- -
	女	8 0.53	- -	- -	- -	- -	1 0.07	3 0.20	- -	1 0.07	- -	1 0.07	- -	1 0.07	1 0.07	- -	- -	- -
淋菌感染症	男女計	55 3.67	- -	- -	- -	- -	9 0.60	12 0.80	7 0.47	11 0.73	4 0.27	1 0.07	5 0.33	1 0.07	2 0.13	1 0.07	2 0.13	- -
	男	40 2.67	- -	- -	- -	- -	5 0.33	8 0.53	5 0.33	9 0.60	3 0.20	1 0.07	4 0.27	- -	2 0.13	1 0.07	2 0.13	- -
	女	15 1.00	- -	- -	- -	- -	4 0.27	4 0.27	2 0.13	2 0.13	1 0.07	- -	1 0.07	1 0.07	- -	- -	- -	- -

※ 上段：報告数、下段：定点当り報告数

表6-1 定点把握対象感染症 保健所別患者報告数・定点当たり報告数 -2024年-
(インフルエンザ／COVID-19定点・小児科定点・眼科定点・基幹定点)

定点種別	疾患名	総数	保健所							
			岐阜市	岐阜	西濃	関	可茂	東濃	恵那	飛騨
インフル エンザ／ COVID-19	インフルエンザ	26,585 305.57	3,375 241.07	5,260 309.41	5,304 353.60	2,600 325.00	3,683 460.38	1,540 192.50	1,986 283.71	2,837 283.70
	COVID-19	35,609 409.30	4,205 300.36	7,550 444.12	7,048 469.87	3,958 494.75	4,112 514.00	2,597 324.63	2,864 409.14	3,275 327.50
小児科	R S ウイルス感染症	1,753 33.08	415 46.11	373 37.30	237 26.33	187 37.40	270 54.00	62 12.40	15 3.75	194 32.33
	咽頭結膜熱	796 15.02	136 15.11	224 22.40	91 10.11	102 20.40	65 13.00	30 6.00	98 24.50	50 8.33
	A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎	5,470 103.21	898 99.78	1,705 170.50	429 47.67	260 52.00	468 93.60	200 40.00	409 102.25	1,101 183.50
	感染性胃腸炎	7,554 142.53	1,269 141.00	1,067 106.70	2,419 268.78	162 32.40	573 114.60	462 92.40	855 213.75	747 124.50
	水痘	195 3.68	33 3.67	27 2.70	18 2.00	15 3.00	39 7.80	8 1.60	15 3.75	40 6.67
	手足口病	9,298 175.43	1,810 201.11	2,208 220.80	1,491 165.67	590 118.00	895 179.00	431 86.20	735 183.75	1,138 189.67
	伝染性紅斑	25 0.47	10 1.11	3 0.30	3 0.33	1 0.20	3 0.60	- -	1 0.25	4 0.67
	突発性発しん	560 10.57	135 15.00	110 11.00	92 10.22	18 3.60	52 10.40	8 1.60	38 9.50	107 17.83
	ヘルパンギーナ	716 13.51	168 18.67	135 13.50	50 5.56	10 2.00	47 9.40	13 2.60	43 10.75	250 41.67
	流行性耳下腺炎	81 1.53	12 1.33	6 0.60	32 3.56	1 0.20	12 2.40	1 0.20	16 4.00	1 0.17
眼科	急性出血性結膜炎	1 0.02	- -	- -	- -	- -	- -	- -	1 1.00	- -
	流行性角結膜炎	148 13.45	21 10.50	8 4.00	18 6.00	- -	9 9.00	7 7.00	85 85.00	- -

定点種別	疾患名	総数	圏域				
			岐阜	西濃	中濃	東濃	飛騨
基幹 (週報)	細菌性髄膜炎	7 1.40	- -	7 7.00	- -	- -	- -
	無菌性髄膜炎	28 5.60	- -	23 23.00	- -	5 5.00	- -
	マイコプラズマ肺炎	344 68.80	3 3.00	131 131.00	106 106.00	36 36.00	68 68.00
	クラミジア肺炎	0 0.00	- -	- -	- -	- -	- -
	感染性胃腸炎（ロタウイルス）	3 0.60	- -	1 1.00	- -	1 1.00	1 1.00

※ 上段：報告数、下段：定点当たり報告数

表6-2 定点把握対象感染症 保健所別患者報告数・定点当たり報告数 -2024年-(基幹定点・性感染症定点)

定点種別	疾患名	総数	圏域				
			岐阜	西濃	中濃	東濃	飛騨
基幹 (月報)	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	191 38.85	53 53.00	28 30.55	44 44.00	35 35.00	31 31.00
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	41 8.34	- -	3 3.27	35 35.00	- -	3 3.00
	薬剤耐性緑膿菌感染症	0 0.00	- -	- -	- -	- -	- -

定点種別	疾患名		総数	保健所							
				岐阜市	岐阜	西濃	関	可茂	東濃	恵那	飛騨
性感染症	性器クラミジア感染症	男女計	295 19.67	123 41.00	44 22.00	31 10.33	6 6.00	19 9.50	53 26.50	9 9.00	10 10.00
		男	90 6.00	37 12.33	38 19.00	5 1.67	- -	2 1.00	6 3.00	- -	2 2.00
		女	205 13.67	86 28.67	6 3.00	26 8.67	6 6.00	17 8.50	47 23.50	9 9.00	8 8.00
	性器ヘルペスウイルス感染症	男女計	54 3.60	7 2.33	24 12.00	1 0.33	3 3.00	- -	18 9.00	- -	1 1.00
		男	27 1.80	7 2.33	17 8.50	- -	- -	- -	3 1.50	- -	- -
		女	27 1.80	- -	7 3.50	1 0.33	3 3.00	- -	15 7.50	- -	1 1.00
	尖圭コンジローマ	男女計	69 4.60	8 2.67	32 16.00	17 5.67	- -	2 1.00	3 1.50	- -	7 7.00
		男	61 4.07	8 2.67	32 16.00	14 4.67	- -	2 1.00	1 0.50	- -	4 4.00
		女	8 0.53	- -	- -	3 1.00	- -	- -	2 1.00	- -	3 3.00
	淋菌感染症	男女計	55 3.67	23 7.67	6 3.00	7 2.33	4 4.00	7 3.50	5 2.50	- -	3 3.00
		男	40 2.67	18 6.00	6 3.00	5 1.67	- -	7 3.50	1 0.50	- -	3 3.00
		女	15 1.00	5 1.67	- -	2 0.67	4 4.00	- -	4 2.00	- -	- -

※ 上段：報告数、下段：定点当たり報告数

表7 病原体検出状況 -2024年-

(定点把握対象疾患)

臨床診断名 (疑いを含む)	検出病原体 (遺伝子検出を含む)	検体採取月												合計
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
インフルエンザ *1	検査症例数	37	29	51	7	1	0	3	3	7	8	27	65	238
	インフルエンザウイルス AH1pdm09	15	3	2	2	1			3	7	7	25	64	129
	インフルエンザウイルス AH3	17	5	4	1			2			1	1		31
	インフルエンザウイルス B型	5	21	46	4							1		77
	不検出							1					1	2
RSウイルス感 染症	検査症例数	0	0	2	4	3	1	0	0	0	0	0	0	10
	RSウイルス A型				1	2								3
	RSウイルス B型			2	3	1	1							7
咽頭結膜熱	検査症例数	3	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	6
	アデノウイルス2型					1								1
	アデノウイルス3型	3	1	1										5
A群溶血性レン サ球菌咽頭炎	検査症例数	2	5	2	6	6	4	5	3	5	2	3	4	47
	<i>Streptococcus pyogenes</i> T1型	1	3	1	3	2		2	1					13
	<i>Streptococcus pyogenes</i> T4型			1		2	3		2	2	4	1	3	21
	<i>Streptococcus pyogenes</i> T6型										1	1		2
	<i>Streptococcus pyogenes</i> T12型	1					1						1	3
	<i>Streptococcus pyogenes</i> T13型			1			1							2
	<i>Streptococcus pyogenes</i> TB3264型		1				1	1						3
	不検出				1		2							3
	検査症例数	0	0	0	1	1	0	0	2	0	1	1	0	6
感染性胃腸炎 *2	ヒトパレコウイルス1型										1			1
	サボウイルスGIV.1型											1		1
	ライノウイルスA38型											1		1
	不検出				1	1		2						4
	検査症例数	0	0	0	0	3	4	3	3	3	3	0	0	19
手足口病	コクサッキーウイルスA6型					3	4	2						9
	コクサッキーウイルスA16型							1	2	2	3			8
	エンテロウイルス71型								1					1
	不検出									1				1
	検査症例数	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	4
ヘルパンギーナ	コクサッキーウイルスA6型							2						2
	不検出							2						2
	検査症例数	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
流行性耳下腺 炎	不検出				1									1
	検査症例数	0	1	0	0	0	0	1	4	0	0	0	0	6
	アデノウイルス54型							1	4					5
流行性角結膜 炎	アデノウイルス56型		1											1
	検査症例数	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	2	4
	エコーウイルス11型									1			1	2
	コクサッキーウイルスB5型											1		1
	不検出							1						1

*1 重複検出1例を含む(AH3とB型遺伝子:3月)

*2 重複検出1例を含む(サボウイルスGIV.1型とライノウイルスA38型:11月)

(全数把握対象疾患)

臨床診断名 (疑いを含む)	検出病原体 (遺伝子検出を含む)	検体採取月												合計
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
腸管出血性大 腸菌感染症	検査症例数	1	2	1	1	2	31	10	1	10	8	5	3	75
	<i>Escherichia coli</i> O157:H7 VT1&2					1	3	2		1			1	8
	<i>Escherichia coli</i> O157:H- VT1&2						1					1		2
	<i>Escherichia coli</i> O157:H7 VT2						1			3	6	1	1	12
	<i>Escherichia coli</i> O157:HUT VT1&VT2		2											2
	<i>Escherichia coli</i> O26:H11 VT1					1		5			2	2	1	11
	<i>Escherichia coli</i> O26:H- VT2			1										1
	<i>Escherichia coli</i> O26:HUT VT1&2									1				1
	<i>Escherichia coli</i> O55:H12 VT1									2				2
	<i>Escherichia coli</i> O103:H2 VT1						1	1		1				3
	<i>Escherichia coli</i> O111:H- VT1									1				1
	<i>Escherichia coli</i> O115:H10 VT1											1		1
	<i>Escherichia coli</i> OUT:H2 VT2	1												1
	<i>Escherichia coli</i> OUT:H28 VT2				1									1
	<i>Escherichia coli</i> OUT:H12 VT1						25	2	1					28
	<i>Escherichia coli</i> OUT:H- VT1									1				1
	検査症例数	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	2	4
	エコーウイルス11型									1			1	2
	コクサッキーウイルスB5型											1		1
	不検出							1						1

表7(続き) 病原体検出状況 -2024年-

(全数把握対象疾患)

臨床診断名 (疑いを含む)	検出病原体 (遺伝子検出を含む)	検体採取月												合計
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
腸チフス疑い	検体数	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
	不検出					1								1
E型肝炎	検査症例数	1	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	1	4
	E型肝炎ウイルス3型							1						1
	不検出	1						1					1	3
A型肝炎	検査症例数	0	0	0	0	0	1	0	1	0	1	0	0	3
	A型肝炎ウイルス(遺伝子型IA)						1		1					2
	A型肝炎ウイルス(遺伝子型III A)										1			1
Q熱疑い	検体数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	2
	不検出										2			2
重症熱性血小板減少症候群 (SFTS)	検査症例数	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	2
	不検出				1				1					2
つつが虫病	検査症例数	1	0	1	0	0	0	1	0	1	0	3	4	11
	つつが虫病リケッチア Kawasaki型											2	2	4
	つつが虫病リケッチア Kuroki型											1	1	2
	不検出	1		1				1		1			1	5
デング熱	検査症例数	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2
	デングウイルス2型							1						1
	不検出			1										1
日本紅斑熱	検査症例数	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2
	不検出			1				1						2
ライム病	検体数	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2	0	0	3
	不検出						1				2			3
レジオネラ症	検査症例数	0	0	0	0	0	1	1	0	0	5	1	1	9
	<i>Legionella pneumophila</i> SG1							1			3	1		5
	<i>Legionella pneumophila</i> SG2						1							1
	不検出										2		1	3
レプトスピラ症 疑い	検体数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
	不検出										1			1
カルバペネム耐 性腸内細菌目 細菌感染症	検査症例数	0	1	2	2	3	0	1	0	3	2	2	2	18
	<i>Klebsiella pneumoniae</i> VIM型メタロ-β-ラクタマーゼ産生									1				1
	<i>Escherichia coli</i> OXA-48型カルバペネマーゼ産生									1				1
	<i>Serratia marcescens</i> カルバペネマーゼ非産生					1								1
	<i>Klebsiella aerogenes</i> カルバペネマーゼ非産生			1	2	1				1	1	2	2	10
	<i>Enterobacter cloacae</i> カルバペネマーゼ非産生			1		1		1						3
	<i>Escherichia coli</i> カルバペネマーゼ非産生										1			1
	<i>Morganella morganii</i> カルバペネマーゼ非産生		1											1
	検査症例数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	不検出												1	1
急性脳炎*3	検査症例数	0	1	0	0	2	1	0	1	0	0	1	1	7
	インフルエンザウイルス A/H1pdm型												1	1
	コクサッキーウイルスA6型					1								1
	ライノウイルスA78型					1								1
	ノロウイルスG2.4 Sydney2016					1								1
	ヒトヘルペスウイルス7型						1							1
	エンテロウイルスD68型								1					1
	不検出		1									1		2
劇症型溶血性 レンサ球菌感染 症 *4	検査症例数	3	1	1	3	5	1	3	1	3	0	2	1	24
	<i>Streptococcus pyogenes</i> T1型				3	2		2						7
	<i>Streptococcus pyogenes</i> T4型						1							1
	<i>Streptococcus pyogenes</i> T25型		1											1
	<i>Streptococcus pyogenes</i> TB3264型											1		1
	<i>Streptococcus agalactiae</i>	1				2			1	1				5
	<i>Streptococcus dysgalactiae</i> ssp <i>equisimilis</i>	1		1		1		1		2			1	7
	<i>Streptococcus pyogenes</i> T型別不能 T14/49型	1												1
	<i>Streptococcus pyogenes</i> T型別不能					1						1		2

*3 重複検出1例を含む(コクサッキーウイルスA6型とライノウイルスA78型:5月)

*4 重複検出1例を含む(*Streptococcus dysgalactiae* ssp *equisimilis*と*Streptococcus agalactiae*:5月)

表7(続き) 病原体検出状況 -2024年-

(全数把握対象疾患)

臨床診断名 (疑いを含む)	検出病原体 (遺伝子検出を含む)	検体採取月												合計
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
侵襲性インフルエンザ菌感染症	検査症例数	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
	<i>Haemophilus influenzae</i> 莢膜型別不能					1								1
侵襲性髄膜炎菌感染症	検査症例数	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
	<i>Neisseria meningitidis</i> 血清群Y									1				1
侵襲性肺炎球菌感染症	検査症例数	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	1	0	3
	<i>Streptococcus pneumoniae</i> 血清型10A											1		1
	<i>Streptococcus pneumoniae</i> 血清型23A			1										1
	<i>Streptococcus pneumoniae</i> 血清型6B								1					1
風しん	検査症例数	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2
	不検出			1						1				2
麻疹	検査症例数	0	0	3	1	0	1	2	2	0	0	1	0	10
	麻疹ウイルスD8型			1										1
	不検出			2	1		1	2	2			1		9
薬剤耐性アシネトバクター感染症	検査症例数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	<i>Acinetobacter baumannii</i> OXA-23-likeカルバペネマーゼ産生												1	1

(その他の疾患)

臨床診断名 (疑いを含む)	検出病原体 (遺伝子検出を含む)	検体採取月												合計
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
けいれん重積脳症疑い	検査症例数	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	不検出	1												1
脳炎・脳症	検査症例数	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	インフルエンザウイルスB型 Victoria系統			1										1
パレコウイルス感染症疑い	検査症例数	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	不検出				1									1
血球貪食性リンパ組織球症	検査症例数	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
	不検出					1								1
ダニ媒介感染症	検体数	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
	不検出							1						1
コクサッキーウイルス感染症疑い	検査症例数	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
	コクサッキーウイルスA6型分離							1						1
IgA血管炎、手足口病疑い	検査症例数	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
	不検出							1						1
血球貪食症候群	検査症例数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
	不検出										1			1
急性胆嚢炎	検査症例数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
	サルモネラ O4群											1		1

岐阜県感染症発生動向調査年報 2024 年（令和 6 年）
2026 年 1 月発行

岐阜県保健環境研究所
疫学情報部 感染症情報センター

〒504-0838 各務原市那加不動丘 1 丁目 1 番地

TEL 058-380-2100（代） FAX 058-371-5016

E-mail c22614@pref.gifu.lg.jp

HP <http://www.pref.gifu.lg.jp/kodomo/kenko/kansensho/kansensyo/>